

令和3年度
補助事業選考のための

*** 市民活動げんき基金 ***

公開ヒアリング 公開プレゼンテーション

日にち：令和3年3月20日(土)

時間：9時30分～12時30分

場所：市役所本庁舎4階 会議室4～5

※委員と団体はオンライン参加の可能性あり

※傍聴は会場でのみ可

進 行

9:30 開会

9:40 スタート支援(2事業) 公開ヒアリング

10:20 ステップアップ支援(4事業) 公開プレゼンテーション

11:50 総括質疑

12:30 閉会

お 問 い 合 わ せ

茅ヶ崎市総務部市民自治推進課協働推進担当(市役所本庁舎4階)

0467-82-1111(代表)

E-mail:shiminjichi@city.chigasaki.kanagawa.jp



目 次

進行予定表	1
発表方法及び選考方法	2
市民活動げんき基金の概要	4
市民活動げんき基金の対象となる事業と区分	5
市民活動げんき基金にご寄附いただいた方々	6
茅ヶ崎市市民活動推進委員会委員構成名簿	8

◆◆スタート支援◆◆

① 「子どもとワークショップ×おはなし勉強会」	11
② 茅ヶ崎市の産後のお母さんのためのポータルサイト	23

◆◆ステップアップ支援◆◆

① 捨てられる動物たちの命を救うイベント「わんにゃんマルシェ」	35
② みみとこころのポータルサイト	47
③ 夏休み子ども向けSUP体験会	59
④ ～市民活動団体にIT 伴走する～ 「Web サポーター育成事業」	67

進行予定表

9:30 開会（委員長あいさつ、委員紹介、進行及び選考方法についての説明）

単位：円

発表時間		事業名	団体名	総事業費	補助金 申請額
------	--	-----	-----	------	------------

◆スタート支援の部

9:40	1	「子どもとワークショップ×おはなし勉強会」	ふらっと茅ヶ崎	169,613	100,000
9:57	2	茅ヶ崎市の産後のお母さんのためのポータルサイト	ママほぐ	114,962	100,000

休憩(10:12～10:20)

◆ステップアップ支援の部

10:20	1	捨てられる動物たちの命を救うイベント「わんにゃんマルシェ」	わんにゃんマルシェ実行委員会	353,150	220,000
10:42	2	みみとこころのポータルサイト	一般社団法人4Hearts	779,840	600,000

休憩(11:04～11:10)

11:10	3	夏休み子ども向けSUP体験会	特定非営利活動法人SUPUスタンドアップパドルユニオン	834,600	600,000
11:32	4	～市民活動団体にIT伴走する～「Webサポーター育成事業」	NPO法人セカンドワーク協会	191,060	111,000

総括質疑(11:52～12:15)

閉会 12:15～（委員長あいさつ）

スタート支援	総事業費：284,575円	補助金申請額：200,000円
ステップアップ支援	総事業費：2,158,650円	補助金申請額：1,531,000円
合計	総事業費：2,443,225円	補助金申請額：1,731,000円

発表方法及び選考方法



発表方法

公開ヒアリングについて（スタート支援）

◆進行方法

- ①発表団体が、応募事業について説明を行います。（5分以内）
※持ち時間残り1分間及び終了の時点で、ベルが鳴ります。
※終了のベルが鳴った時点で、発表は終了です。途中でも終了してください。
- ②説明後、市民活動推進委員会委員より、事業内容に関するヒアリング（質疑応答）を行います。（10分程度）
- ③全団体終了後に、総括質疑を行います。（予定）

◆説明方法

口頭（パソコン、模造紙などの使用も可）

公開プレゼンテーションについて（ステップアップ支援）

◆進行方法

- ①発表団体が、応募事業についてプレゼンテーションを行います。（10分以内）
※残り時間半分、残り1分間及び終了の時点で、ベルが鳴ります。
※終了のベルが鳴った時点で、発表は終了です。途中でも終了してください。
- ②発表後、市民活動推進委員会委員との質疑応答を行っていただきます。（10分程度）
- ③全団体終了後に、総括質疑を行います。（予定）

◆発表方法

口頭、パソコン、模造紙など



選考の視点と配点について

①下表の各視点について、茅ヶ崎市市民活動推進委員会の各委員が評価します。

＜スタート支援＞ 30点満点

選考の視点	説明
1 公益性(10点)	事業の成果は、市民の利益となるものであるか、または市民の利益につながるものであるか。
2 発展性(10点)	補助を受けることで、団体や事業の発展につながるか。
3 費用の妥当性(10点)	対象経費の内容、補助の申請額は妥当であるか。事業の内容や効果が、金額と見合うものであるか。

＜ステップアップ支援＞ 50点満点

選考の視点	説明
1 公益性(10点)	事業の成果は、市民の利益となるものであるか、または市民の利益につながるものであるか。
2 発展性(10点)	補助を受けることで、団体や事業の発展につながるか。
3 費用の妥当性(5点)	対象経費の内容、補助の申請額は妥当であるか。事業の内容や効果が、金額と見合うものであるか。
4 地域性(5点)	地域住民のニーズに合うものであるか。
5 先駆性(5点)	これまでに無い(少ない)新しい取り組みであるか、または新たな視点、発想から(再)提案されたものであるか。
6 事業実現性(5点)	実施可能な方法、スケジュール、予算で事業計画が立案されているか。
7 自立性(5点)	自己努力による資金確保に努めているか。
8 継続性(5点)	補助による事業が終了した後も、継続的な展望を描くことが出来る活動か。

＊「公益性」「発展性」「費用の妥当性」はスタート支援・ステップアップ支援共通の項目です。

＊ステップアップ支援において、「公益性」「発展性」の項目は、配点が10点となっています。

②審査に加わらない委員を除いた委員全員の採点結果のうち、最上位と最下位の点数を省いた上で、平均点を算出し、順位付けをします。

③満点の60％（スタート：18点、ステップアップ：30点）を補助事業に適する得点の目安とし、委員による協議に基づいて採否を判断します。

▶▶ 委員が審査する団体について

（茅ヶ崎市市民活動推進委員会規則 第7条）

○委員本人、配偶者、3親等以内の親族が所属する団体

○その他、直接の利害関係がある団体（委員による事前申告）

上記の団体については、公正性を高めるため、次のように扱います。

1	関係する団体の属する部門（スタート支援、ステップアップ支援）の採点を行わない。
2	公開プレゼンテーションでは、関係する団体への質問は行うことはできない。また、委員自身がプレゼンテーションを行うことはできない。
3	選考会議（非公開）では、関係する団体の審議時に退席する。



選考結果

- (1) 選考会議の審議結果（事業及び補助額の評価結果）は、市長に報告されます。
- (2) 審議結果の報告を受けて、市長が予算の範囲内で決定します。
- (3) 選考結果は、応募団体に採否の理由を付けて書面で通知します（4月上旬の予定）。また、茅ヶ崎市ホームページでも公表します。

市民活動げんき基金の概要

「今の活動をもっとたくさんの人に広げたい」
 「みんなのための活動を新しく始めたい」
 という思いをみんなで応援する仕組みです。

仕組み



寄附にご協力ください

げんき基金の積み立ては 1,500 万円からスタートしました。市民活動推進補助金として、毎年補助をしています。仮に、寄附が全くなかった場合には、いずれ基金はなくなってしまいます。たくさんの寄附が集まれば、それだけ多くの補助ができ、市民活動がもっと“げんき”になります。

寄附の方法

- 窓口 茅ヶ崎市役所市民自治推進課
 (本庁舎4階1番窓口)
 平日 8:30~17:15
- 振込 手数料が無料になる振込用紙(納付書)をお送りします。
 お近くの金融機関をご利用ください。

税の優遇措置が受けられます

市民活動げんき基金へご寄附いただくと、所得税及び法人税の確定申告(住民税の申告を含む)の際に寄附金控除の対象となります。

寄附の累計額

12,150,144 円

(令和2年12月31日現在)

みなさまからのご寄附をお待ちしております!



市民活動げんき基金補助制度の対象となる事業と区分

種類	市民活動スタート支援	市民活動ステップアップ支援
対象団体	本制度による補助を受けたことがない団体	市民活動スタート支援を受けたことがある団体、または設立後2年以上の団体
対象事業	茅ヶ崎市民が受益者となり得る公益的な事業 公益的な事業とは、「特定非営利活動促進法(NPO法)に定める20分野に該当する事業」及び「その他地域社会の課題の解決を図るために実施する事業」をいいます。構成員のみを対象とした共益的な事業は対象外となります。	
	団体の自立を促進し、活動を軌道にのせるための事業	団体がこれまで行ってきた活動の拡充を図る事業または活動の発展を目的に次の一歩として新たに行う事業
補助限度額	対象となる事業に要する経費から、国、県または他の地方公共団体の補助金等を控除した額の90%または10万円のいずれか低いほうを上限。事業内容を審査した上で、予算の範囲内で補助金額を決定します。 (例) 総事業費が30万円の場合 $30\text{万円} \times 90\% = 27\text{万円}$ $27\text{万円} > 10\text{万円}$なので、補助限度額は10万円 (例) 総事業費が8万円の場合 $8\text{万円} \times 90\% = 7.2\text{万円}$ $7.2\text{万円} < 10\text{万円}$なので、補助限度額は7.2万円	対象となる事業に要する経費から、国、県または他の地方公共団体の補助金等を控除した額の80%または60万円のいずれか低いほうを上限。事業内容を審査した上で、予算の範囲内で補助金額を決定します。 (例) 総事業費が100万円の場合 $100\text{万円} \times 80\% = 80\text{万円}$ $80\text{万円} > 60\text{万円}$なので、補助限度額は60万円 (例) 総事業費が70万円の場合 $70\text{万円} \times 80\% = 56\text{万円}$ $56\text{万円} < 60\text{万円}$なので、補助限度額は56万円
補助回数	同一団体1回限り	同一団体につき3回まで *継続して補助を受けようとする場合でも年度ごとに審査を受ける必要があります。
補助予算総額	構成員を同じくする団体からの事業の目的・内容が同一とみなされる提案は、同一団体からの提案とみなし、補助金の種類ごとの交付回数に含めます。 予算の範囲内で交付 【参考】令和2年度：300万円	

市民活動げんき基金にご寄附いただいた方々

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

寄附者（敬称略）	寄附年月日	寄附金額
西宮 聖一郎	令和2年1月6日	2,200 円
(有) ハスキー企画	令和2年1月6日	8,100 円
茅ヶ崎マルシェ KIZUNA	令和2年1月8日	14,475 円
(有) ハスキー企画	令和2年1月9日	2,000 円
(有) ハスキー企画	令和2年1月14日	8,000 円
(有) ハスキー企画	令和2年1月14日	2,000 円
第36回市民ふれあいまつり実行委員会	令和2年1月17日	119,100 円
(有) ハスキー企画	令和2年1月21日	2,000 円
(有) ハスキー企画	令和2年1月22日	3,400 円
(有) ハスキー企画	令和2年1月28日	2,000 円
歌声サロン「チーパッパ」	令和2年1月29日	5,406 円
BRANCH茅ヶ崎	令和2年1月30日	3,109 円
(有) ハスキー企画	令和2年2月6日	2,000 円
(有) ハスキー企画	令和2年2月12日	2,000 円
(有) ハスキー企画	令和2年2月12日	7,900 円
(有) ハスキー企画	令和2年2月18日	2,000 円
BRANCH茅ヶ崎	令和2年2月21日	1,850 円
歌声サロン「チーパッパ」	令和2年2月25日	2,500 円
(有) ハスキー企画	令和2年2月25日	2,000 円
くまじ株式会社 きもの研究会	令和2年3月11日	27,000 円
令和2年度実施市民活動げんき基金補助事業公開ヒアリング設置募金箱	令和2年3月21日	3,133 円
(有) ハスキー企画	令和2年3月23日	2,900 円
益永 律子	令和2年3月30日	10,000 円
湘南ヤクルト販売株式会社（茅ヶ崎市体育館設置自動販売機）	令和2年4月6日	14,644 円
ダイドードリンコ株式会社（鶴嶺東コミュニティセンター設置自動販売機分）	令和2年4月7日	6,115 円
ダイドードリンコ株式会社（小和田公民館設置自動販売機分）	令和2年4月7日	6,427 円
加藤 信吾	令和2年4月30日	1,000 円
ふるさと納税（匿名）	令和2年4月30日	15,000 円
BRANCH茅ヶ崎	令和2年6月25日	3,450 円
匿名	令和2年7月29日	5,000 円
BRANCH茅ヶ崎	令和2年9月3日	4,800 円

寄附者（敬称略）	寄附年月日	寄附金額
錦織弘	令和2年10月2日	10,000 円
BRANCH 茅ヶ崎	令和2年10月2日	2,700 円
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	令和2年10月8日	17,939 円
ダイドードリンコ株式会社（小和田公民館設置自動販売機分）	令和2年10月15日	1,608 円
ふるさと納税（匿名）	令和2年10月27日	450,000 円
湘南ヤクルト販売株式会社（茅ヶ崎市体育館設置自動販売機文）	令和2年10月29日	7,370 円
BRANCH茅ヶ崎	令和2年10月30日	3,750 円
市民ふれあいまつり実行委員会	令和2年11月16日	81,641 円
BRANCH茅ヶ崎	令和2年11月26日	4,500 円
益永律子	令和2年11月27日	10,000 円
ふるさと納税（匿名）	令和2年12月12日	10,000 円
ふるさと納税（匿名）	令和2年12月12日	10,000 円
BRANCH茅ヶ崎	令和2年12月24日	3,383 円
BRANCH茅ヶ崎	令和2年12月24日	4,200 円

合計 908,600 円

市民活動げんき基金自動販売機設置協力企業様からの寄附

市民活動げんき基金自動販売機設置協力企業様から、対象となる自動販売機の売り上げの一部をご寄附いただいています。

寄附者（敬称略）	寄附対象自動販売機設置場所
湘南ヤクルト販売株式会社	茅ヶ崎市体育館
ダイドードリンコ株式会社	小和田公民館
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	浜須賀会館 海岸地区コミュニティセンター 小出地区コミュニティセンター コミュニティセンター湘南 茅ヶ崎地区コミュニティセンター 鶴嶺東コミュニティセンター 鶴嶺西コミュニティセンター 高砂コミュニティセンター

茅ヶ崎市市民活動推進委員会委員構成名簿

令和3年1月31日現在

区分	委員名	所属
市 民	しば た はる な 柴 田 春 菜	公募
	すが わら すみ え 菅 原 澄 江	
	そめ や みち と 染 谷 倫 人	
市民活動を行う ものの代表者	なか の ゆう こ 中 野 有 子	茅ヶ崎市民活動サポートセンター長 特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき
	はだ の たく や 秦 野 拓 也	特定非営利活動法人まちづくりスポット 茅ヶ崎事務局長
事業者の代表者	いし た き いち 石 田 貴 一	湘南信用金庫執行役員茅ヶ崎営業部部長
	たか はし じゅん じ 高 橋 準 治	株式会社タウンニュース社湘南支社長 兼 茅ヶ崎編集室編集長
	よね やま とも や 米 山 友 哉	公益社団法人茅ヶ崎青年会議所の代表
学識経験を 有する者	ゆ り だ て しげる 弓 達 茂	茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会の代表
	きた がわ てつ や 北 川 哲 也	行政書士事務所 Link-Up 代表
	なか がわ く み こ 中 川 久美子	元横浜市政策局政策支援センター主席研究員
	や しま ひろ ゆき 矢 島 啓 志	社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会事務局長
	やま た しゅう じ 山 田 修 嗣	文教大学国際学部教授

申請に関する資料

スタート支援 申請書類

- ・市民活動推進補助事業企画書
- ・市民活動団体概要書
- ・事業計画書
- ・収支予算書
- ・物品購入理由書
- ・物品購入見積相当資料
- ・補足資料

発表時間	事業の名称(団体名)	提案団体
①9:40	「子どもとワークショップ×おはなし勉強会」	ふらっと茅ヶ崎
②9:57	茅ヶ崎市の産後のお母さんのためのポータルサイト	ママほぐ

スタート支援①

「子どもとワークショップおはなし勉強会」
(ふらっと茅ヶ崎)

市民活動推進補助事業企画書 令和3(2020)年1月14日 (あて先) 茅ヶ崎市長 所在地 提出者 名称 ふらっと茅ヶ崎 代表者氏名 松本素子 次のとおり事業を企画したので、関係書類を添えて提出します。	
団体の概要	別添市民活動団体概要書のとおりに
事業の区分	(2) 社会教育の推進を図る事業 (6) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 (10) 人権の擁護又は平和の推進を図る事業 (13) 子どもの健全育成を図る事業
事業の名称	「子どもとワークショップ×おはなし勉強会」
事業の概要	別添事業計画書のとおりに
実施予定期間	令和3年 4月 1日から 令和4年 3月 31日まで
事業経費の配分及び経費の使用法	別添収支予算書のとおりに

備考 1 「事業の区分」欄には、第5条各号に掲げる事業のうち該当するものを記入してください。

2 この企画書には、次の書類を添付してください。

- (1) 定款又は規約、会則その他これらに準ずるもの
- (2) 構成員の名簿
- (3) その他市長が必要と認める書類

市民活動団体概要書

名称	ふらっと茅ヶ崎
連絡先	
設立年月日	2020 年 10 月 4 日
構成員数	4 人（うち役員 4 人） 市内在住（在勤及び在学を含む。）者 2 人 その他 2 人
情報の公開の方法	☒ 南湖ハウスホームページへの掲載 ☒ その他の方法（南湖ハウス Facebook） ☒ 南湖ハウスの活動チラシ ☒ 茅ヶ崎市民活動団体ガイドブックに掲載
設立の経緯	代表の松本は 2003 年から里親活動をする中で、社会的養護の子どもに関する様々な問題を認識するようになり、2010 年から「この指ねっと」という里親発信を始めた。10 年経った今年、松本所有の土地に新築の計画が持ち上がり、建築計画を進める中で、子どもシェルターの職員経験を持つ岩崎と、「現在の日本の教育のあり方を地域に開かれた暮らしから変える必要」を感じていた原田に出会った。松本と岩崎が見つめてきた“親に頼れない（社会的養護の）子ども”たちは、地域の中で孤立しがちな家庭で育ち、頼るべき知り合いもいないことが多い。子どもの虐待致死事件もそうした“孤立”中で発生しているので、未来ある子どもには親以外の大人との安心安全な出会いが欠かせないと考えた。どの家庭の子どもたちもが“ゆるいかたち”で地域の出会い、楽しい生活を送ることが、日本の未来を確実に幸いに導くと考え、3 名で設立した。
活動の目的	本会は、子ども・若者を中心に据えて、いつでも帰ってこられる「ゆるい実家」のような場所を作ることを目的とする。 「(仮称)南湖ハウス」を拠点に、孤立しがちな子どもや若者がいつでも相談できて、向き合える人との関係づくりを築いていく。 この場は、子どもも大人も、立場も関係なく「フラットな関係」であることがベースであり、その上で、共に学び合い、健康で文化的な生活と幸福を追求する。
主な活動内容	(1) 地域の中で子育てするための関係づくりイベントの開催。 (2) 地域の人との文化交流活動。 (3) 孤立しがちな子どもと親への生活応援活動。 (4) 社会的養護や里親についての認知活動。 (5) 「子どもの権利」についての認知活動と勉強会の開催。
年間決算額	円

補助金の状況	団体名： 補助金の交付を受けた年度： 補助金の名称：
--------	----------------------------------

備考 1 「情報の公開の方法」欄は、該当する□にレ印を記入してください。

2 「補助金の状況」欄は、過去5年以内に茅ヶ崎市その他の団体から補助金を受けている場合に、団体名、補助金の交付を受けた年度及び補助金の名称を記入してください。

事業計画書

実施する事業について	「子どもとワークショップ×おはなし勉強会」 ●子どもとワークショップ：大きな壁面に絵を描いたり、木工の得意な大人とポストなどを作ります。（実際は地域の社会資源を知らないとできませんが、現時点では簡易な物を想定） また、「子どもの権利に関する絵本」を使って、子どもの自由な発想で絵や言葉を画用紙に描いて、子どもの権利を学びます。 （日程）工事の終わる7月以降 （5回程度） 平日・休日：10時から16時くらいまでの内、2、3時間程度 （場所）南湖ハウス敷地内 （対象）子どもと保護者、子どもどものづくりしたい人、子どもを応援したい人 10人程度 （参加費）一回300円 （内容）法文でなく、自分の生活に落とし込んだ「権利意識」を子ども自身に持ってもらい、同時に親にも子どもにも「一つの親とは別個の人格を持つ人間である」という意識をもってもらう。 ●「おはなし勉強会」：社会的養護の体験者などを招いて、大人も子どもも一緒にお話を聴きます。「お母さんやお父さんが傍に居ないで育つこと」「当たり前って何？」を想像したり考えていきます。 「親にもしものことがあった時」は、社会的養護で守られること。代替家庭を得る権利があること、里親制度があることを知って、地域の中で里親が居ることのメリットを伝え、助け合って生きていけることを学びます。また、今ある社会的養護への差別や無理解を無くします。 （日程）工事の終わる7月以降 （8回程度） 土日休日：10時から16時くらいまでの内、2時間程度 （場所）南湖ハウス、南湖会館(近所) （対象）子どもと保護者、関心者 10人程度 （参加費）一回500円 （内容）・社会的養護の現状を知る。 ・自分たちの持つ「権利」や「子どもの権利」「福祉」を知る。 ・付せんを使って、ブレインストーミングして考えを深める。
-------------------	---

	（安心安全が大事なので、利用規約への理解と署名は求める） 【新型コロナウイルス感染症対策】 各回の対象人数は会場定員の半分とし、2m間隔で席を配置するとともに、30分ごとに換気を行い、3密を回避します。参加者は事前に把握し、マスクの着用とアルコール手指消毒を呼びかけます。
事業の背景について	地域の中には、様々な仕事や趣味、スポーツなど豊富な人生経験を持っている人が居る一方、一人親で子育てと仕事に忙しく、助けも無く日々ストレスを抱え、癒しのない苦しい生活を強いられている親子が存在します。前者と後者は同じ地域に住んでいても、出会う機会が無いので、親子に手を差し伸べたくてもできない状態にあります。これは、社会資源活用の観点から言えば、「モッタイナイ状態」にあると言えます。南湖ハウスは、そのモッタイナイ社会資源に着目し、趣味やスポーツといった文化を通して、孤立しがちな親子と自然な形で出会いをつくり、双方が楽しく生活できる関係をつくっていきたいと思っています。未来ある子どもは様々な出会いが、心の栄養となり、豊かな人間性を身につけます。保護者にも「実家」のような場所があれば、孤立から救われると思います。「愛」という心の栄養は、心が弱った時にその人の大きな力になることでしょう。 「子どもの権利」に関しては、日本社会ではなおざりにされてきており、教育虐待もあることから、子どもが小さいときから啓発する方が親子関係が良好に保たれると考えます。 I 日本の社会的養護の現状 日本の子どもの虐待通告件数は13万件を超え、中でも社会的養護されているこどもは45,000人を超えているが、保護された子どもの内、9割の子どもが危険な家庭に返されているのが現状である。理由は代替養育の場が無いからである。日本では、社会的養護を受けている子どもの8割以上が施設養護で、18歳を過ぎれば否応なく施設を出される。 施設と虐待家庭しか知らない子どもは、社会から孤立して育っており、一般家庭との違いや社会経験の少なさ、人間関係の乏しさの影響があってそのギャップを埋めることは難しい。 II 孤育てを強いられる社会

	一人親が増えている中で、祖父母の支援も少なくなり、親も子ども孤立やストレスから病んだり、親子関係の悪化や虐待に至っている。 Ⅲ 地域の中で、退職者や高齢者などの社会資源が活用できていない現状 地域の中には、子どもを応援したい市民が存在するのに、子どもと出会う場が無いため、人的資源が眠ったままである。特に定年退職後、地域生活をスタートする時点で、フルタイムで働いてきた多くの大人たちは、地域に知人の無いので、それまで培ってきた能力も生かされず、モットイナイ状態にある。
事業の目的や効果について	I【社会的養護】 茅ヶ崎には、社会的養護の施設が3つも存在しているが知らない人が多いです。施設を出てからもこの地域で知り合っている大人との関係を維持することが、子どもの最善の利益につながるので、インケア中から地域の安心・安定した大人をマッチングすることで、退所後の居場所、実家的存在になり、孤立を防ぐことができます。退所した子どもにもゲストとして、社会の現状をお話してもらう予定です。（今回は食を通しては出来ませんが、コロナがおさまったら食事作りもする予定） Ⅱ【孤育て】 一人親が増える中で、一人で子育てする親を地域で応援し、親子が良い関係性を保つように見守ることは、親の不安やストレスの解消になります。それは、虐待の予防、ひいては社会的養護の減少につながっていきます。 Ⅲ【社会資源活用】 人生 100 年時代における地域の人々の活躍の場を創り、一人ひとりの自己肯定感、自己効力感を育むことに繋がると期待されます。子育てを終えた大人や退職した人は、高齢者の寿命が延びても残された人生の生きる目標を見失いがちです。地域で子育てに参加することで、まだまだ「役立つ自分」を発見することができます。

事業の広報について	(使用予定の媒体にチェック) ☒チラシ・ポスター ☒パンフレットなどの刊行物 ☒ホームページ ☒Facebook ☐Twitter ☒その他のSNS（note） ☐市の広報紙 ☐市の広報掲示板 ☒口頭にて伝達 ☐その他（ ） ・南湖地域や茅ヶ崎市内の子育てを終えて時間や心にゆとりのある大人と、社会的養護を必要とする子どもを含めた市内の子どもたちを対象に紙媒体とホームページを中心に周知することを考えています。 ・7月以降も継続参加の意志がある方のうち、希望される方には、メールマガジンで「南湖ハウス回覧板」を送って継続を促します。
事業の実施体制について	総括　代表者１人 会計　１人 広報（チラシ・パンフレット・はがき作成、配架・発送）　２人 スタッフ　２人、ボランティア数人 【協力者】ゲスト講師：社会的養護を受けてきたユース（概ね18～30歳の若者）、現場に携わってきた職員、一般社団法人Masterpiece等（8月以降を予定）

備考 「事業の実施体制について」欄は、市民活動ステップアップ支援補助金の交付を受けようとする団体は必ず記入してください。市民活動スタート支援補助金の交付を受けようとする団体は任意で記入してください。

収支予算書

収入

科 目	金 額	内 訳
1 事業収入	40,000	「おはなし勉強会」の参加費 500(円)×10(人)×8(回)
	15,000	ワークショップ参加費 300(円)×10(人)×5(回)
2 補助金収入	100,000	市民活動げんき基金補助
3 団体収入	14,613	ふらっと茅ヶ崎にて負担
合 計	¥169,613	

支出

科 目	金 額	内 訳
1 謝金	96,000	勉強会ゲスト講師への謝金 12,000(円/1人)×8(回)
2 物品費	52,601	手指消毒用アルコール(300ml×2本)646×2 1292円 不織布マスク(100枚入) 1598円 ビニール手袋(100枚入) 1614円 フェイスシールド(5枚×2)607×2円 1214円 子どもの権利に関する絵本 1650×10冊 16500円 ホワイトボードマーカー(1式)537円 ホワイトボードイレイサー467円 勉強会用A4コピー用紙(500枚1束)627円 研修ワーク用のポストイット75×75mm 555円 模造紙10m巻1,767円 名札10枚入1430円 子どもとワークショップ費用 (一回 5000円×5回=25000円)
3 印刷製本費	21,012	★チラシ(A4)1000枚(ネット印刷)2931円(税込) ★団体PRパンフレット(A4中綴じ冊子)1000枚(ネット印刷)18081円(税込)
合 計	¥169,613	

＊物品購入に際し、品質形状が変わることなく、比較的長期間（概ね1年以上）使用、保全できるものの内、1万円以上のものを購入する場合は、見積書に相当する資料と、購入する物品の使用目的や必要性等を記載した書類を提出してください。

備考1 示された支出科目は、必要に応じて削除もしくは名称を修正することができます。
また、示された支出科目以外に必要な科目があれば、追加することができます。

備考2 内訳のうち、自団体のPRに係る経費については頭に★を付けてください。

「南湖ハウス」と「ふらっと茅ヶ崎」の事業について

令和3（2021）年1月

「南湖ハウス」は、松本剛士・輝兄弟の所有する二世帯住宅の仮称です。茅ヶ崎市南湖に建てるので、その地名から名付けています。この土地は兄弟の母である松本スミエが戦後、苦勞して親戚から土地を買い子育てした場所です。相続されたこの地に「子どものための福祉事業にしたいという私の思い」に理解をいただきここまで来ました。これから建築確認申請を出し、6月に完成の予定です。

「南湖ハウスの事業」として考えている事は、松本輝・素子夫婦が17年前から始めた里親に由来しています。「社会的養護」を受けてきた一人の里子に寄り添って見てきた日本の社会は、様々な問題が置き去りにされ、それは、子どもの問題に止まらず、日本全体の深刻な問題に繋がっています。

「社会的養護の問題」は、その歴史も深く、重大かつ日本の未来を左右するほど大きな社会問題ですが、これまで何十年も積極的な調査もなされず、表面化してきませんでした。一般からは、よっぽど「見ようとしなければ見えない問題」であり、しかもわかって複雑で説明し辛いのです。近年は、社会的養護出身者が問題意識を持ち、「後輩のために変えていこう」という前向きで温かい発信してくれています。私たちは、こうした活動を応援しながら、この活動を理解し、広げてくれる仲間とつながりながら、子どもと一緒に社会を明るい方向へと一步一步進めていきたいと思っています。

1. 「社会的養護を受けて育った子どもたち」+「受けられず育った子どもたち」

「社会的養護を必要とする子ども」と聞いて、あなたはどのような子ども指すかわかりますか？

私は里親をやって7年も経っていた10年前は語意がわかりませんでした。今は「当事者」と言われたりしますが、その当事者が解説してくれた言葉が一番わかりやすいです。

それは「親が育てられない子ども」です。しかし、これでも十分に言い当てているかというところでもない。最近分かってきたのは、「社会的養護を受けられない子ども」の方が保護されている子どもの何倍も存在し、「社会的養護を受けられた子どもはまだ幸せ」であり、「受けられずに危険な家庭に返され、返された子どもの中で、親からの更なる虐待で命を落としている事件」が散見されているということです。それほど日本の子どもの育つ環境が厳しいということです。

今や「親が子どもを育てるが当たり前のこと」ではなく、「両親がそろって、子どもが仲良く20歳を迎えることは稀なことである」と考えを改め、「標準の見直し」をすることで、国や市町村の政策も変わってくると思われます。

2. 日本の社会的養護は大半が施設養護

2016年6月に塩崎恭久厚生労働大臣の元の改正で、児童福祉法の社会的養護の大転換が起きました。それは、改正前は、子どもは「大人が擁護する、愛護する」対象という“受動的立場”から、「子ども自身が権利の主体」となり、“子どもが主語”になった点でした。次の年に「新たな社会的養育ビジョン」が発出され、今は変化（過渡期）の真っただ中です。このことを知らない方も多いと思います。例えば、「子どもに権利があったら、わがままを言う」などと間違った解釈をしている大人も少なからず存在するので、活動には「子どもの権利の正しい解説」も行う予定です。

社会的養護の歴史は戦後の戦災孤児が起源です。「駅の子」と呼ばれ、「火垂るの墓」の物語そのものです。子どもの命を守るという目的で出来たのが児童福祉法であり、効率の良い施設養護が始まり、75年も過ぎた今でもその体制は変わっていません。「家庭で育てられない子ども」は、何も悪くない

のに、突然、育った地域から切り離され、集団生活を強いられています。なぜでしょう？それによって、どんな社会的影響があるのでしょうか？25 年前に国は「子どもの権利条約」を批准したのに、なぜ、子どもたちに安全安心な家庭を与えなかったのでしょうか？疑問は未だに解決されていません。

3. 子どもの環境格差を見過ごすデメリットと、今できること

これまで関心を持たなかった方の中には「私の家は平和で安全。だから、貧困家庭や子どもの虐待も関係ない」と思う人もいるでしょう。バブルが弾けて 25 年以上が経過している今、少子化に歯止めも効かず、子どもの数は激減に拍車がかかっています。理由は「子どもを育てるメリットや幸せなイメージを持ってない若者が増えていること」も大きいでしょう。しかしこれは、10~30 年後、あなたが老人になって何もできなくなってから、人的、経済的な貧しい国となって、返ってくることでしょう。今、想像力を持つことが大事です。「自分はお金を貯めているから大丈夫」と思っても動けない体をサポートしてくれるのはロボットでもお金でもなく、今の子どもたちです。彼らが支えてくれるのです。子どもが疲弊している今、私たち大人ができることを探して、一つでも彼らに注いでください。巡り巡って、高齢者になった時、「恩恵」として戻ってくることでしょう。身近な地域で、他人との良い関係をつくることこそ、超高齢化の中で「心安らかに生きる術」だと私は思います。

3. 国や行政は「子ども個人」を救う機関ではない

里親を始めたころ、私は急に不安になりました。「この子の責任は取れない」と。しかし、考えてみれば、実子も含めて、「誰も他人の人生の責任は取れない」のです。10 年前の私は大きな誤解をしていました。「社会的養護の子どもは最終的には国が面倒をみる」と漠然と考えていたのです。しかし、社会的養護を受けてきた子どもたちを見て、それは間違いだったことに気が付きました。

「国」は、国男さんでも国子さんでもなく、一人の子どもの人生をずっと見守ってくれる存在ではありません。子ども自身も「国を親」とは思えないでしょう。国と個人の関係は、憲法で保障される「最低限度の生活の権利保障」であり、社会的養護はそのための制度という整理がつかます。

4. 子どもに安心と“その子専用の大人との関係づくり”を

語っても語っても語りつくせないのが、戦後 75 年経った今も根本的な解決に至っていない「社会的養護の問題」ですが、“親”という「その子の専門家」が居ないことがその後の人生にどんなに大きな負担を強いているか、「ゼロ」というより、「マイナスからスタート」せざるを得ない子どもたち。彼らは何も悪くないのです。しかし、事実が知られていないことで「施設の子」「嘘の親子」などと無用な差別も受けてきました。彼らに直接会うと、「幸せになってほしい」という気持ちでいっぱいになります。

「南湖ハウス」の意味は、『出会いの場』『新たな関係をつくる場』になることです。子どもの話をただただ聴くこと、一緒に料理を作ることなど「ライト級里親」の活動から、まずは始めましょう！



スタート支援② 茅ヶ崎市の産後のお母さんのためのポータルサイト
(ママほぐ)

第1号様式（第7条関係）

市民活動推進補助事業企画書 令和3年1月14日 （あて先）茅ヶ崎市長 所在地 提出者 名称 ママほぐ 代表者氏名 高村えり子 次のとおり事業を企画したので、関係書類を添えて提出します。	
団体の概要	別添市民活動団体概要書のとおり
事業の区分	(1) 保健、医療又は福祉の増進を図る事業 (3) まちづくりの推進を図る事業 (14) 子どもの健全育成を図る事業
事業の名称	茅ヶ崎市の産後のお母さんのためのポータルサイト
事業の概要	別添事業計画書のとおり
実施予定期間	令和3年 4月 1日から 令和4年 3月 31日まで
事業経費の配分及び経費の使用方法	別添収支予算書のとおり

備考 1 「事業の区分」欄には、第5条各号に掲げる事業のうち該当するものを記入してください。

2 この企画書には、次の書類を添付してください。

(1) 定款又は規約、会則その他これらに準ずるもの

(2) 構成員の名簿

(3) その他市長が必要と認める書類

市民活動団体概要書

名称	ママほぐ
連絡先	
設立年月日	2017年 7月 5日
構成員数	4人（うち役員 4人） 市内在住（在勤及び在学を含む。）者 4人 その他 0人
情報の公開の方法	☒ ホームページへの掲載 ☒ その他の方法（茅ヶ崎市民活動団体ガイドブックに掲載、Facebook、Instagram、フライヤー）
設立の経緯	自分自身が産後に孤独な“孤育て”を経験した。 子育ての悩みを共有できる相手もおらず、“部屋に引き籠もっているのは頭がおかしくなる”と感じて、赤ちゃんとお出かけしても、子供が泣いたら“迷惑だからお店を出ないといけない”など、産前は楽しんでいた街から、突然自分の居場所が無くなったように感じた。当時はそのような経験は私だけだと思っていたが、一見元気に見えるお母さんもそういった体験をしていることを知った。その経験からお母さんの居場所を作る必要性を感じたため、団体として立ち上げた。また、茅ヶ崎市は市としての産後ケア事業が実施されていない。産んだ後のケアがない茅ヶ崎市のお母さんは、精神的、肉体的負担を感じている。そのため、設立から2年後に産後ケアも開始することにした。
活動の目的	核家族化や地域からの孤立、高齢出産の増加など、母子を取り巻く環境は大きく変化している。 子どもを産んでからのケアが脆弱な茅ヶ崎市で、地域のお母さんの居場所づくりと産後ケアを通して、孤育てをなくすこと、安心して子育てができるマチになることを目的とする。
主な活動内容	①お母さんの居場所づくり事業 モノづくり体験とリラクセーションを提供。お母さん同士の交流の場。保育と助産師相談つき。 ②産後ケア事業 助産師など産後の専門家へ相談ができる。お母さん同士の交流の場。保育つき。
年間決算額	130,000 円

補助金の状況	団体名： 補助金の交付を受けた年度： 補助金の名称：
--------	----------------------------------

- 備考 1 「情報の公開の方法」欄は、該当する□にレ印を記入してください。
- 2 「補助金の状況」欄は、過去5年以内に茅ヶ崎市その他の団体から補助金を受けている場合に、団体名、補助金の交付を受けた年度及び補助金の名称を記入してください。

事業計画書

実施する事業について	茅ヶ崎市の産後のお母さんのためのポータルサイト ■日程 4月～ポータルサイト開設準備 6月～WEB サイト公開、以降随時更新 ■ポータルサイトの内容 以下5つの柱で行う。 ①産後ケアの啓発のためのコラム作成 ・産後ケアは産後のお母さんにとって必要な支援であること ・産後ケア等の子育て支援サービスの存在や利用方法が周知され、家族や周囲の理解が深まること を目的にコラムを作成する。 2019年12月6日付で「産後ケア事業」の実施を市区町村の努力義務とする改正母子保健法が成立したが、茅ヶ崎市では未だ実施されていない。 その上、産後6ヶ月までの子育て実態調査（期間：2020年10月16日～26日 対象：子育て中の女性 回答数：45名 実施主体：ママほぐ）では、“子育てはお母さんが頑張るもの”という考えが根強いことや、本人が産後ケアを希望しても、家族や周囲の人間が理解に乏しくそれを受け入れないケースがあることがわかった。（詳細は補足資料の産後6ヶ月までの子育て実態調査参照）産後ケアの認知度を高め理解を深めるための啓発が必要である。 執筆予定者：ママほぐで活動する助産師等の専門家 産後ケア事業に理解ある男性有識者 等 ②専門家による子育て情報を提供するコラム作成 人と会って相談することが制約されるいま、代わりにネットで得られた知識に翻弄されるケースがある。困った時には実際に会うこともできる地域に根ざした活動をしているママほぐの講師が生きた情報を提供する。 執筆予定者：ママほぐで活動する助産師等、臨床心理士、離乳食アドバイザー等 ③開催告知と活動報告 ママほぐの2つの柱である①お母さんの居場所 ②産後ケア事業の開催告知とその後の活動報告を行う。ママほぐが必要なお母さんへ情報を届けることと、活動報告をすることで初めて会場へ来るお母さんが予めイメージでき、子連れでのお出かけのハードルを低くしたい。
-------------------	---

	④子育て情報の可視化 茅ヶ崎市は魅力的な子育て支援団体やサロン、サービスがあるのにも関わらず、それを一括して見られる WEB サイトがない。そういった活動を一覧できるページの作成。 掲載予定：初年度はママほぐに関わる講師の WEB サイトやブログ等市内の子育て支援団体、子育てサークル等に声をかける ⑤賛助会員の募集 ママほぐを応援して下さる、個人、団体、企業にアピールし、賛助会員費の一部を今後も団体が安定して維持継続するための予算にする。コロナ禍での開催は、密にならない為のより広いスペース代や人件費などで、赤字が続いた。それを補填するために少人数制の子育て講座を開催し一部を運営費に充てたが十分ではない。 利用者にご負担頂くことも検討したが前述したアンケート結果から、産後のお母さんは、 ・自分のことにお金を使うことへ抵抗がある ・夫や家族から同意が得られない という状況から、それは行わないこととした。 今後も安定した事業継続の一つの手段として賛助会員費は必要である。 【新型コロナウイルス感染症対策】 コラム作成にあたって、執筆者とのやりとりは、対面でなくオンラインで行う。
事業の背景について	前述したアンケートでは、茅ヶ崎市のお母さんは産後困ったこと、辛かったこと上位に、 ・寝られない... 79% ・ゆっくり食事がとれない... 61% ・精神的に塞ぎ込む... 54% という結果になり、肉体的、精神的負担が非常に大きいということが明らかになった。 また、近年、核家族化や地域からの孤立、高齢出産の増加など、母子を取り巻く環境は大きく変化している。さらに、虐待相談対応件数は年々増加し、平成29年度は65人の子供が虐待で死亡し、死亡した子どもは0歳が53%と最も多く、さらに内50%を月齢0ヶ月児が占める。（厚生労働省 平成30年度の児童虐待相談対応件数より） お母さんと赤ちゃんを取り巻くこのような環境は、果たして“安全で安心な子育てができる”と言えるのだろうか。 これまでの対面での事業に加えて、コロナ禍の今こそ WEB 上での支援を合わせた多角的なサポートが必要と考え、企画した。

第3号様式（第7条関係）

事業の目的や効果について	・産後のお母さんがケアを受けることに対して、本人も周囲の人間からも理解が深まる ・地域の専門家からの情報を得ることができ、子育てに活かすことができる ・市内の子育て支援情報から自分の居場所を見つけることができる ・産前の女性も、知識を得ることができる ・ママほぐの事業が安定して維持継続できる
事業の広報について	（使用予定の媒体にチェック） ■チラシ・ポスター □パンフレットなどの刊行物 ■ホームページ ■Facebook □Twitter ■その他のSNS（Instagram） □市の広報紙 □市の広報掲示板 ■口頭にて伝達 ■その他（タウンニュースでの掲載） ママを対象にSNSや紙媒体、口コミなどを通して周知を考えている。配布場所は子育て支援課を通じて支援センターなどの行政機関の他、産院や小児科などの病院施設、市内の配布協力施設・店舗など。
事業の実施体制について	

備考 「事業の実施体制について」欄は、市民活動ステップアップ支援補助金の交付を受けようとする団体は必ず記入してください。市民活動スタート支援補助金の交付を受けようとする団体は任意で記入してください。

第4号様式（第7条関係）

収支予算書

収入

科 目	金 額	内 訳
団体収入	14,962	団体活動費より支出
補助金収入	100,000	市民活動げんき基金
合計	114,962	

支出

科 目	金 額	内 訳
謝金	55,000	コラム執筆代 (①産後ケアの啓発のためのコラム 3,000 円×5 人、 ②専門家による子育て情報を提供するコラム 2,000 円×20 コラム)
印刷製本費	4,962	ポータルサイト PR 用 両面カラー名刺サイズ 1,000 枚 2,910 円 片面カラーA5 500 枚 2,052 円
委託料	55,000	HP 作成業務委託費用：セカンドワーク協会
合計	114,962	

＊物品購入に際し、品質形状が変わることなく、比較的長期間（概ね1年以上）使用、保全できるものの内、1 万円以上のものを購入する場合は、見積書に相当する資料と、購入する物品の使用目的や必要性等を記載した書類を提出してください。

備考1 示された支出科目は、必要に応じて削除もしくは名称を修正することができます。
また、示された支出科目以外に必要な科目があれば、追加することができます。

備考2 内訳のうち、自団体のPRに係る経費については頭に★を付けてください。

御 見 積 書

2021年1月5日

ママほぐ様

NPO法人セカンドワーク協会

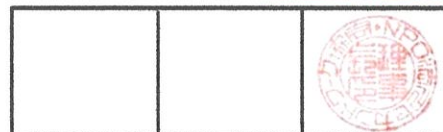
〒253-0018 神奈川県茅ヶ崎市室田2-12-22

TEL:090-4393-4879 FAX:0467-53-1715



毎々格別のお引立てに預り有難うございます。
下記の通りお見積もりさせていただきます。

件名: Webサイト制作



摘 要	数量	単価	金額	備考
WEBサイト制作料				
(企画・デザイン・組み込み作業)	1式	¥50,000	¥50,000	
以下余白				
		合計	¥50,000	
		消費税	¥5,000	
		合計	¥55,000	

産後6ヶ月までの子育て実態調査

期間：2020年10月16日～26日 対象：子育て中の女性 回答数：45名

産後のお母さんを取り巻く社会的背景の変化

- ①核家族化
- ②地域社会からの孤立
- ③高齢出産の増加
- ④不妊治療および体外受精児の増加
- ⑤母子家庭の増加



大きく変化している

お母さんの声

子育て支援サービスの拡充も大切ですが、私のように責任感からそれを利用しない人もいます。
助けを借りることは恥ではないのに、借りることに負い目を感じたり、身近な人から批判され、助けを求められないこともあるかもしれません。

世の中に、赤ちゃんのお世話の大変さや、子育てはママやパパだけで行うものではない事、子育て支援サービスの利用方法などがもっと周知され、利用が当然のこととなる、そんな環境作りが大事かと思っています。

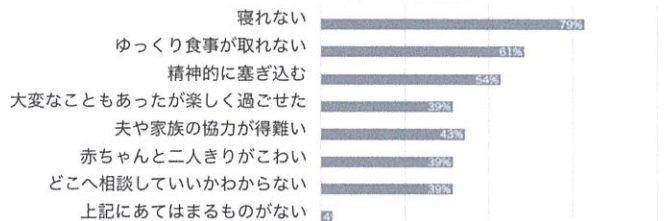


- ・産後ケアは質沢品
- ・育児はお母さんが頑張るもの
- ・"ケア"は弱い人間が受けるもの

産後ケアがない地域のお母さんや
お母さんだけではなく家族、地域の人へ
産後ケアの必要性の啓発も同時に必要

産後6ヶ月程度までで困ったこと・辛かったことを教えてください

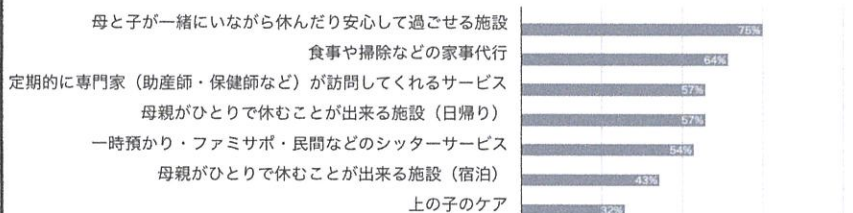
茅ヶ崎市在住



眠れない・ゆっくり食事がとれない を半数以上のお母さんが選択
茅ヶ崎市をみると 精神的に塞ぎ込む を選択したお母さんも半数を越えた

あなたが必要だと思う子育て支援全てをお選びください

茅ヶ崎市在住



どの支援も半数近くのお母さんが選択している

ママほぐの主な活動内容

①お母さんの居場所づくり事業



②産後ケア事業



SNSでママを支援

オンライン講座や情報発信

ただでさえ不安な産前産後や育児。新型コロナウイルスの影響で妊婦や子育て中の母親の孤立が心配されるなか、SNSを使って3密を避けた「ママほぐオンライン」は、インスタグラムなどのライブ配信機能を利用し、支援する活動が市内で広がりを見せている。

4月21日にスタートした「ママほぐオンライン」は、インスタグラムなどのライブ配信機能を利用し、支援する活動が市内で広がりを見せている。

し講座。講師を招き、子どもでも飲みやすい発酵飲料の作り方や乳幼児の体調不良に関する講座などを毎週火・木曜に開催している。

高村えり子代表は「立ち会い出産が禁止されたり母親学級が閉鎖されたり、母親たちの新しい居場所が必要。視聴者同士コメントで悩みを共有するだけでも不安が軽くなるはず」と話した。

視聴はインスタグラム@mahahogへ。

助産師の知恵を共有

慣れない体と慣れない生活で大変な思いをしている妊婦や産後の母親たち。新型コロナの影響で

2020年3月10日号

「ママほぐ」 4カ月ぶりに再開

新しいコロのの影響で休止していた、子育て中の母親を支援する交流会「ママほぐ」が7月1日、浜風がよまらちつくりスポーツ茅ヶ崎で約4カ月ぶりに再開した。

当日は入場時の検温や手指消毒など感染防止対策を徹底し、参加人数も制限。助産師のボディゲア、アロマなどのワークシヨップの講師も見守られながら、母と20人の参加者はほぐつくりとした時間を過ごした。

8カ月の娘と初参加した30代女性は「先輩ママさんとお話したり、娘が歳の近いお姉さまを自分で書込む事ができるが、

追いかけたり新鮮な体験だった」と話した。

開催回数の開催回数の増加検討

白眉期間はSNSを使ったライブ配信で講義を行っていた同イベントに参加者がコメントを

産師相談会などは再開されて、ママほぐでは隔月だった「産後カフェ」を毎月開催にしたい考え。高村さんは「コロナ禍でも子どもは生まれ、ますます孤立が進んでしまふママたちのために、毎月確実にママほぐを開催して居場所を守ってほしい」と意気込んだ。

子育て世代の居場所を守る

「ママほぐ」4カ月ぶりに再開

産師相談会などは再開されない。その受け皿として、ママほぐでは隔月

出産後の体調不良や育児への不安を抱えがちなママを支援する「産後ケア」が、茅ヶ崎市内で広がりを見せている。昨年12月には、子育て中の母親の居場所つくりに取り組み団体「ママぼく」（高村えり子代表）が「ママぼく〜産後カフェ」を初めて開催した。

このイベントは、生後11カ月までの乳幼児とそのママが対象。月に1回に3人の講師が会場「ハマミ食堂ヤオトオカ」（浜見平）のスペースで、育児に関する肩こりや腰痛体験、臨牀心理士による相談室を開く。また、子育て経験豊富な先輩ママが「見守りママ隊」として受講中のママに代わり、子どもを見守っている。

今後の開催日は1月21日

好評
30分ボイ

「USボーカル6歳から87歳まで幅広い年齢層のママが参加し、子育ての悩みを共有しながら、心強いサポートを受ける機会が実現しました。」

日火、2月18日火、3月
17日火の午前10時30分か
ら午後0時30分を予定。
参加費は1600円(カ
フェ付き)。要予約で定
員親子15組。
予約・問い合わせは、
ママホグ①mamahogu
@yahoo.co.jp。
＝中国に続く

見守りママ隊に相談する新米ママ（左）

外面から続く

「助けて」言える場所を

「え、どこで産んだ？
私もそこだったよ！」
「保育園はどことがいいか
な」。12月17日の初回
には、生後間もない乳幼
児とママたち7組14人が
集まった。子どもたちの

横で、ママたちは穏やかに
な表情で育児話に花を咲
かせていた。

南湖在住の須田友香さ
ん(28)は、生後3カ月目
の赤ちゃんに参加。「エ
人目の子どもで、分から

ないことがいばいたった。夫が九月ほど身体を、今得て支えこんくれたり、今はその期間も終わりが近づいた」と口にする。相模原市から生後6ヵ月の夢ちゃんを訪ねた福田美きさん(30)は、「こうした場所を探していた。多くの人と子どもが接するところ、泣く回数も減った気がする」

申請に関する資料

ステップアップ支援 申請書類

- ・市民活動推進補助事業企画書
- ・市民活動団体概要書
- ・事業計画書
- ・収支予算書
- ・物品購入理由書
- ・物品購入見積相当資料
- ・補足資料

発表時間	事業の名称(団体名)	提案団体
①10:20	捨てられる動物たちの命を救うイベント「わんにゃんマルシェ」	わんにゃんマルシェ実行委員会
②10:42	みみとこころのポータルサイト	一般社団法人4Hearts
③11:10	夏休み子ども向けSUP体験会	特定非営利活動法人SUPUスタンドアップパドルユニオン
④11:32	～市民活動団体にIT伴走する～ 「Webサポーター育成事業」	NPO法人セカンドワーク協会

ステップアップ支援①

捨てられる動物たちの命を救うイベント「わんにゃんマルシェ」
(わんにゃんマルシェ実行委員会)

市民活動推進補助事業企画書 令和 3 年 1 月 1 4 日 （あて先）茅ヶ崎市長 所在地 提出者 名称 わんにゃんマルシェ実行委員会 代表者氏名 古知屋 友里 次のとおり事業を企画したので、関係書類を添えて提出します。	
団体の概要	別添市民活動団体概要書のとおり
事業の区分	（7）環境の保全を図る事業
事業の名称	捨てられる動物たちの命を救うイベント「わんにゃんマルシェ」
事業の概要	別添事業計画書のとおり
実施予定期間	令和 3 年 4 月 1 日から 令和 4 年 3 月 3 1 日まで
事業経費の配分及び経費の使用方法	別添収支予算書のとおり

備考 1 「事業の区分」欄には、第 5 条各号に掲げる事業のうち該当するものを記入してください。

2 この企画書には、次の書類を添付してください。

（1）定款又は規約、会則その他これらに準ずるもの

（2）構成員の名簿

（3）その他市長が必要と認める書類

第2号様式（第7条関係）

市民活動団体概要書

名称	わんにゃんマルシェ
連絡先	
設立年月日	平成29年 4月 1日
構成員数	8人（うち役員 5人）
	市内在住（在勤及び在学を含む。）者 8人 その他 人
情報の公開の方法	☐ ホームページへの掲載 ☒ その他の方法（茅ヶ崎市民活動団体ガイドブックに掲載・Facebookページ； https://www.facebook.com/wannyanmarche/ ）
設立の経緯	「わんにゃんマルシェ」は保護犬保護猫の数を減らすべく、飼い主さんやこれからペットを飼おうと考えている皆さんへの、動物愛護の心構えなどの啓発活動を目的に、平成28年から開催しているチャリティイベントです。 平塚にある神奈川県立動物愛護センターに捨て犬捨て猫として持ち込まれる動物の命を1匹でも救いたい！との思いから有志が集まり小さなイベントとして始まりました。 捨てられる動物たちの現状や、動物を飼うということその命を一生責任をもち飼育するという心構え、また動物を飼う前に知っておきたいしつけやマナーのことなどを、より多くの方に知ってもらうために平成29年4月より実行委員会を組織し、年に1～2回程度のイベントを開催しております。□
活動の目的	保護犬保護猫の幸せを願って、人と動物がともに幸せに暮らせる社会の実現を目的とする。
主な活動内容	年に1～2回のチャリティイベント「わんにゃんマルシェ」を開催
年間決算額	160,000円
補助金の状況	団体名：茅ヶ崎湘南ロータリークラブ 補助金の交付を受けた年度：平成30年度・平成31年度 補助金の名称：えにしだ基金

- 備考 1 「情報の公開の方法」欄は、該当する□にレ印を記入してください。
- 2 「補助金の状況」欄は、過去5年以内に茅ヶ崎市その他の団体から補助金を受けている場合に、団体名、補助金の交付を受けた年度及び補助金の名称を記入してください。

事業計画書

実施する事業 について	捨てられる動物たちの命を救うイベント「わんにゃんマルシェ」 日程：令和3年10月下旬～11月上旬の日曜日 10:00～15:00 場所：茅ヶ崎市内（候補として *茅ヶ崎中央公園 *茅ヶ崎市役所前広場 を予定） 対象：動物を飼っている、またはこれから飼いたいと思っている人 動物保護に興味のある人 動物好きなすべての人 費用：入場料として小学生以上おひとり100円 概要：参加保護団体10団体前後・キッチンカー5台前後を予定 入場料は保護犬保護猫のための活動資金として参加保護ボランティア団体に寄付。 保護犬保護猫の譲渡会、ペットしつけ教室・マナー教室、有識者によるトークショーを実施 周知：なぜ動物が捨てられるのか、不幸な動物たちが増える原因は何かなど、保護犬・保護猫の実態を知ってもらうことと、その命を救うために保護団体さんがどんな活動をしているのかなどを、年間を通してHPにて発信することで啓発活動に結び付けてより多くの人にイベントに興味を持ってもらう。 【新型コロナウイルス感染予防対策】 イベント会場を3～4ブースに区切って、それぞれ入り口を設置。 入口にて検温、消毒、名簿の記入にご協力いただく。 各会場に入れる人数・時間を制限し、会場内が密にならないよう配慮する。 待っていただく際に並ぶ列が密にならないようスタッフを増員し注意喚起の声掛けを行う。 しつけ教室・マナー教室・トークショー等は完全予約制として少人数での開催とする。 来場者には必ずマスクの着用をお願いする。 HPなどで事前に保護団体さんの情報などを発信し、当日のイベント会場での滞在時間を短くしてもらう。
------------------------	---

事業の背景 について	ペットとして飼われていた動物たちが捨てられ、今でもたくさんの犬や猫が動物愛護センターに保護されています。神奈川県では殺処分0のはずなのに、捨てられる動物の数はまだまだ少なくはないのです。神奈川県の活動として「動物の殺処分0」を目指し、平塚にある動物保護センターは新しく建て替えられ、「処分するための施設」から「生かすための施設」として動物愛護センターに生まれ変わりました。 ところが愛護センターが新しく広くきれいに建て替えられたことで、飼えなくなったペットはここに連れてくれば終生世話してもらえる、と勘違いして持ち込む人の数も増えていると聞きます。また、昨年に関して言えば、コロナ禍での外出自粛などで安易にペットを飼い始める人が増え、それに伴い自粛明けの飼育放棄、犬の問題行動、ご近所トラブルなどから、こんなはずじゃなかった、飼えなくなったと連れてくる人も増えているようです。 殺処分0を継続するために、殺処分になる前に新しい飼い主さんを見つけるために努力しているのが動物保護ボランティア団体さんたちです。しかしこちらもコロナ禍により、譲渡会などの活動が開催できなかったり、縮小されたりというのが現状です。そのために行き場を失った動物たちがボランティア団体さんの財政や活動を逼迫させているのです。 ブームに乗って飼い始めたペットを、途中で平気で捨てる人がいなくなる限り、根本的な解決には繋がらないのでは？そのために出来ることは何か？と考え始まったのが、動物を飼う前に知ってもらいたいこと考えてもらいたいことを、より多くの人に訴える啓発活動でもあるチャリティイベント「わんにゃんマルシェ」です。
事業の目的や効果 について	捨てられるペットの現状やその原因を知ってもらい、ペットを飼っている（これからペットを飼おうと検討している）皆さんに、動物を飼うということは命を預かること、一生責任を持って飼育するということへの啓発活動が一番の目的です。そのために今回 HP を新設、イベント時のお知らせばかりでなく年間通して活動の様子や有益な情報を発信していけたらと考えております。 過去のイベントでは愛護センターに持ち込まれる動物たちの命を保護団体の方たちがどんな風に救っているのかを知ってもらうことや、保

	護した動物と新しい飼い主さんとの縁を結ぶための譲渡会を開催。出店者さんからの出店料、会場入場料の一部（昨年度から）、会場内に設置した募金箱に入れていただいた募金を、保護犬猫の生活のための資金に活用していただくべく寄付金とさせていただきます。 ただ、根本的な解決は捨てられる動物がいなくなることだと思っています。そのためには私たち飼い主である人間が動物を捨てない社会、動物の一生に責任を持てる社会にする必要があると思っています。自然豊かな茅ヶ崎市は、ペットとの共生がかないやすい環境です。実際犬や猫を飼っていらっしゃるご家庭も多くみられます。しかし残念なことにその一部にはマナー違反やしつけが出来ていない飼い主さん、心無い飼い主さんもいらっしゃいます。ペットとの正しい暮らし方楽しい暮らし方を知ってもらい、住んでいる私たちのマナーと動物愛護の意識を変えることで、動物と快適に共存できる街として、ここ茅ヶ崎市がさらに住みやすい環境になるのではないのでしょうか。 今回のイベントではしつけ教室やマナー教室で飼い主さんにも必要なことを学んでいただき、トークショーで捨てられる動物たちの現状とボランティア団体さんのことを更に深く広く知ってもらい、各ボランティア団体さんの譲渡会で新しいご縁を繋ぎ、1匹でも多くの不幸な動物を救うと共に、この茅ヶ崎市に住む私たち一人一人がペットを飼う責任とマナーを守ること、動物も人間も楽しく共存していける社会（茅ヶ崎市）になることを目的とします。
事業の広報について	（使用予定の媒体にチェック） ☒ チラシ・ポスター ☐ パンフレットなどの刊行物 ☒ ホームページ ☒ Facebook ☐ Twitter ☒ その他のSNS （Instagram） ☒ 市の広報紙 ☒ 市の広報掲示板 ☐ 口頭にて伝達 ☐ その他（ ） イベントポスター・チラシを制作、市の広報掲示板に掲示していただくとともに、ご協力いただける市内店舗さま、公共施設（公民館・コミセン等）にも掲示を依頼、またチラシを置いていただきます。開催前にはチラシのポスティングも考えています。 また、今回 HP を新設し、FB・インスタなどの SNS とともに啓発活動・開催告知広報活動を行います。 市の広報誌、地域のタウン誌に掲載依頼して紙媒体でも告知を予定しています。

事業の実施体制 について	総括：代表者１人 会計：２人 広報：実行委員全員で 当日のイベント進行：実行委員８名＋警備員１名 当日受付会場整理要員６名 当日ボランティア１０名を予定 講師：しつけ教室、マナー教室の講師２名 トークショーのゲストとして有識者の方１名
-------------------------	---

備考 「事業の実施体制について」欄は、市民活動ステップアップ支援補助金の交付を受けようとする団体は必ず記入してください。市民活動スタート支援補助金の交付を受けようとする団体は任意で記入してください。

収支予算書

収入

科 目	金 額	内 訳
出店料	25,000	キッチンカー出店料5,000円×5店舗
入場料	70,000	ひとり100円×700人(昨年度実績より)
団体収入	38,150	団体運営資金より(有識者ゲスト謝金30,000円を含む)
補助金収入	220,000	げんき基金より
合 計	¥353,150	

支出

科 目	金 額	内 訳
賃金(会員外)	¥50,000	警備員20,000円×1 当日受付5,000円×4 会場整理5,000円×2
謝金	60,000	しつけ・マナー教室講師5,000円×2 有識者ゲスト50,000円(内20,000円を補助金より30,000円を団体資金より)
旅費	12,000	茅ヶ崎バス代360×16名 寒川・辻堂電車代380×3名 横浜1020×5名
物品費	55,700	消耗品(コピー用紙・インク代)5,500円 リストバンド1000枚4,560円 体温計3470円×2 マイクスピーカーセット33,000円 立ち入り禁止テープ1,000円×3 アルコール消毒500円×4 ウエットティッシュトイレトペーパー700円
印刷製本費	20,000	ポスター・チラシデザイン料10,000円 印刷代5,000部10,000円
通信運搬費	5,550	出店者・参加団体へのチラシ郵送料(370円×15)
使用料・賃借料	24,900	公園使用料15,000円 パーテーションポールレンタル330円×30本
HP製作費	55,000	NPO法人セカンドワーク協会に制作依頼予定
寄付金	70,000	入場料ひとり100円×700名を寄付に
合 計	¥353,150	

＊物品購入に際し、品質形状が変わることなく、比較的長期間（概ね1年以上）使用、保全できるものの内、1万円以上のものを購入する場合は、見積書に相当する資料と、購入する物品の使用目的や必要性等を記載した書類を提出してください。

備考1 示された支出科目は、必要に応じて削除もしくは名称を修正することができます。
また、示された支出科目以外に必要な科目があれば、追加することができます。

備考2 内訳のうち、自団体のPRに係る経費については頭に★を付けてください。

物品購入理由書

1	物品名	見積金額	使用頻度
	マイクスピーカーセット	30,000	イベント開催時（年１～２回）
	使用目的及び事業における必要性		事業終了後の取扱い
	イベント開催時の会場アナウンス。またトークショー、しつけ教室、マナー教室で使います。		実行委員会で保管してイベントの際には継続して使用する。
2	物品名	見積金額	使用頻度
	使用目的及び事業における必要性		事業終了後の取扱い
3	物品名	見積金額	使用頻度
	使用目的及び事業における必要性		事業終了後の取扱い
4	物品名	見積金額	使用頻度
	使用目的及び事業における必要性		事業終了後の取扱い

5,000円以上お買い上げで送料無料！

店舗
一覧ご利用
ガイド

ログイン

カート



GUITAR

BASS

AMP

EFFECTOR

DRUMS

KEYBOARD

DTM/REC/PA

DJ/VJ

OTHER

キ

TOP > DTM | REC | PA > PA機材 > PAセット > SHIDU K10 Portable PA System



新品 特価 送料無料

ブランド: [SHIDU](#)

開封品ではありますが、未使用ですので中身は新品です

SHIDU K10 Portable PA System

販売価格 **33,000円**(税込)

カートに入れる

お気に入り登録

商品について
問い合わせる [\[配送料・手数料について \]](#)

トピックス

お店で買っても！WEBで買っても！今なら
分割払いがお得！
ショッピングクレジット分割48回払いまで
金利手数料0%！
期間限定 ～2021年1月31日まで

月々の支払い金額シミュレーションもでき
ます！

くわしくは[こちらをクリック](#)

Share On



取扱店舗

渋谷店 >

店舗により展示状況が異なります。
店頭での現物の確認、試奏、購入をご検討される際の在庫
確認は、お電話、またはメールにてご利用店舗へお問い合わせ
ください。

商品説明

K10は、2本のワイヤレスマイク、
Bluetooth接続機能、デジタル録音/再生機
能等を備えた、充電電池内蔵のポータブルPA
スピーカーです。

AC電源に繋げない場所でも、2本のワイヤ
レスマイクを使っのバンド演奏や野外で
のパーティーがこれ一台で楽しめます。
屋内でのプレゼンテーション等のビジネス
ユースや学校の授業でも活躍できます。
K10はUHFワイヤレスリンク機能を備えて
おり、3台までケーブル無しで接続し音声
リンクできます。

大きな会議室、体育館、カルチャースク
ールなど、必要に応じて即座に設置できま
す。

【主な特徴】

ステップアップ支援② みみとこころのポータルサイト
(一般社団法人4Hearts)

第 1 号様式（第 7 条関係）

市民活動推進補助事業企画書 令和 3 年 1 月 13 日 （あて先）茅ヶ崎市長 所在地 提出者 名称 一般社団法人 4Hearts 代表者氏名 那須 かおり 次のとおり事業を企画したので、関係書類を添えて提出します。	
団体の概要	別添市民活動団体概要書のとおり
事業の区分	(1) 保健、医療又は福祉の増進を図る事業 (10) 人権の擁護又は平和の推進を図る事業 (12) 男女共同参画社会の形成の促進を図る事業
事業の名称	みみところのポータルサイト
事業の概要	別添事業計画書のとおり
実施予定期間	令和 3 年 4 月 1 日から 令和 4 年 3 月 3 1 日まで
事業経費の配分及び経費の使用方法	別添収支予算書のとおり

備考 1 「事業の区分」欄には、第 5 条各号に掲げる事業のうち該当するものを記入してください。

2 この企画書には、次の書類を添付してください。

（1）定款又は規約、会則その他これらに準ずるもの

（2）構成員の名簿

（3）その他市長が必要と認める書類

第2号様式（第7条関係）

市民活動団体概要書

名称	一般社団法人 4Hearts
連絡先	
設立年月日	令和2年 5月 25日
構成員数	3人（うち役員 3人）
	市内在住（在勤及び在学を含む。）者 3人 その他 人
情報の公開の方法	☒ ホームページへの掲載 ☒ その他の方法（茅ヶ崎市民活動団体ガイドブックに掲載、Facebook）
設立の経緯	聴覚障害者のための人権や障害福祉については、運動のお陰で少しずつ認められてきています。反面、障害の陰に隠れ心理面がおざなりになってしまったという問題点があります。また、手話を母語とする人達は、同じ日本に居ながらにして言語が違う為、そこから生じる文化的背景をも肌感覚で理解した心理カウンセラーの育成が急務です。そういったことから、社会との接点となる「場」の必要性を実感するに至りました。
活動の目的	聴覚障害やLGBTなど社会的マイノリティな人々に対して、情報発信、カウンセリングやピアサポート、社会と繋がる場所づくりに関する活動（事業）を行うことにより、障害の有無に関わらず対等に社会参加できる社会の実現に寄与することを目的とする。
主な活動内容	① 手話関連事業 ② 聴覚障害者、LGBTなど社会的マイノリティ支援事業 ③ カウンセリング・ピアサポート事業
年間決算額	円
補助金の状況	団体名：一般社団法人 4Hearts 補助金の交付を受けた年度：令和2年度 補助金の名称：みみとこころのポータルサイト

事業計画書

実施する事業 について	①みみここカフェ 参加者の日頃感じていること、周囲の人には言いにくいこと、我慢していることなどを、哲学対話という手法で発表したり、傾聴したりする場を提供します。 ・日程 4月以降の偶数月、初旬日曜、2時間を予定（全6回） ・会場 コワーキングスペースチガラボ ・対象 市内の聴こえに悩みを持たれている方、それ以外の障害をお持ちの方、またはそれらに関わる方（事前予約制・10名/1回） ・参加費 ￥1,200 ・情報保障 手話通訳2名/1回 ②みみとこころのポータルサイトのコンテンツ作成、公開 ろう当事者の体験や活動内容、聴者でろう者とかかわりを持っている方の日常、活動内容などをインタビュー形式で伺い、ろう者への新しいロールモデルの提供、ろう者を取り巻く環境の現状や課題解決に向けた試みなどを紹介していきます。 具体的にはインタビュー・対談を実施します。 ・対談・インタビュー会場 未定（うみかぜテラスなど） ・聴者との対談（記事・動画）6回 - 動画撮影・編集・手話通訳のワイプ挿入を（株）メディア・ケイフォーム様に委託。撮影時からライターが同行し記事執筆。動画用字幕の文字起こしは別途依頼。ワイプ用手話通訳は当法人。 ・ろう者・聴者へのインタビュー（記事・動画）6回 - 動画撮影・記事作成は当法人が実施。動画編集はろう者に依頼。動画用字幕（手話読み取り文字起こし）は別途依頼。 ・『神戸長田ふくろうの杜』取材およびインタビュー 2020年11月21日開所。相談支援・就労継続支援・地域密着型通所介護・放課後等デイサービス・生活介護の聴覚障害者専門複合施設。別途資料あり。 - 動画撮影・記事作成は当法人が実施。動画編集はろう者に依頼。動画用字幕（手話読み取り文字起こし）は別途依頼。 ・記事のみ 目標：48記事追加 - 日本代表帯同メンタルトレーナー、ろう LGBT、医療関係、介護、戦争、法律関係、人工内耳などといった聴覚に関わる専門記事。
------------------------	---

	・2020 年度公開した『みみとこころのポータルサイト』の固定ページ変更、新規開設するページ等のデザインを委託します。 ③団体 PR 用フライヤーの第 2 弾を作成し、4Hearts の団体及び活動内容の更なる周知活動を行います。 ・B6 サイズ、光沢紙、両面カラー、500 枚 ・文章：ライター委託 デザイン：(株) ボンド委託 ・配置場所は公的施設、病院、店舗等を想定しており、加えてイベント参加者への配布も行います。 【新型コロナウイルス感染症対策】①みみここカフェ②対談、インタビュー実施に当たっては、各回の対象人数は会場定員の半分とし、2 m 間隔で席を配置するとともに、30 分ごとに換気を行い、3 密を回避します。参加者は事前に把握し、当日の検温、マスクの着用とアルコール手指消毒を呼びかけます。
事業の背景について	人生 100 年時代と言われる今、すべての人がこれから先、自分や家族が様々な形の当事者になる可能性があります。コロナ禍の中で、障害者も含めた生き方を改めて考え直す時代になりました。多様性を受け入れる気持ちのゆとりは今まで以上に必要になったと考え、多様性と地域活性化をうまく組み合わせた事業を創生していく必要があります。 多様性を当たり前にする一歩として、対話の場を設けるために『みみここカフェ』を開催しています。 また、代表の那須と様々な人との対談を実施していくことで、様々なテーマについて考える機会を作ります。 一般社団法人 4Hearts は、「私でもできた」から「私だからできた」を継続して生み出せる場を作ります。さらに、変化に対し柔軟である心の土台作りを、皆さんとともに考える働きかけを続けていきます。
事業の目的や効果について	・社会的ハンデ（障害・老眼・身体的衰えなど）を負ったとき、どのように気持ちを持っていくと塞ぎこむことがないかを考えられるようになります。 ・出来ることと出来ないことをしっかり自分の中で理解しておけば、アイデンティティを確立し自分に出来ることでどのように社会に役に立てるかが分かります。できない事があったとき、それを解決するための交流を持つことができます。 ・茅ヶ崎市にやりたいことを応援しあう風土を醸成します。

事業の広報 について	(使用予定の媒体にチェック) ☒ チラシ・ポスター ☐ パンフレットなどの刊行物 ☒ ホームページ ☒ Facebook ☐ Twitter ☐ その他のSNS () ☐ 市の広報紙 ☐ 市の広報掲示板 ☐ 口頭にて伝達 ☐ その他 ()
事業の実施体制 について	総括 代表者 1 人 会計 1 人 運営 1 人 【事業協力】 ライター、みみここカフェ運営補助、手話通訳者、手話動画編集協力者、手話読み取り文字起こし協力者、(株)メディア・ケイフォルム、NPO 法人セカンドワーク協会、株式会社ボンド

備考 「事業の実施体制について」欄は、市民活動ステップアップ支援補助金の交付を受けようとする団体は必ず記入してください。市民活動スタート支援補助金の交付を受けようとする団体は任意で記入してください。

収支予算書

収入

科 目	金 額	内 訳
1 団体収入	107,840	団体活動費にて充当
2 事業収入	72,000	①みみここカフェ参加費 ¥1,200×10名×6回
3 補助金収入	600,000	市民活動げんき基金補助
合 計	¥779,840	

支出

科 目	金 額	内 訳
謝金	423,700	①みみここカフェ手話通訳謝金¥5,000×2名×6回=¥60,000 ②インタビュー・対談謝金 ¥5,000×12名=¥60,000 ろう者インタビュー動画編集; ¥5,000×7本+¥2,700(動画編集ソフト)= ¥37,700 動画用字幕文字起こし; ¥2,000×13本=¥26,000 記事執筆依頼原稿料¥5,000×48名=¥240,000
委託料	205,700	②ホームページ保守管理委託費用; NPOセカンドワーク協会¥13,200 フライヤー・WEBデザイン料; (株)ポンド¥55,000 聴者インタビュー動画編集; (株)メディア・ケイフォルム ¥66,000(年間) ライター委託: 対談記事執筆、みみここカフェ記事執筆、フライヤー文章; ¥5,500×6本 +¥5,500×6本+¥5,500×1本=¥71,500
印刷製本費	2,020	★③フライヤー印刷B6サイズ、光沢紙、両面カラー; プリントパック500枚 ¥2,020
通信運搬費	16,200	サーバー費用(1年間); ¥16,200
使用料・賃借料	77,280	①みみここカフェ会場費(チガラボ) ¥1,000×10名×6回=¥60,000 ②インタビュー会場使用料 (例)うみかぜテラス; ¥1,440(3h)×12回=¥17,280
会員旅費	37,440	②取材交通費 ¥34,520(茅ヶ崎⇄新大阪往復新幹線利用×2名分) ¥2,920(新大阪⇄新長田利用×2名分)
物品費	17,500	①フェイスシールド60枚 ¥200×10名×6回=12,000 感染対策アルコール消毒 ¥1,500 非接触体温計 ¥4,000
合 計	779,840	

* 物品購入に際し、品質形状が変わることなく、比較的長期間(概ね1年以上)使用、保全できるものの内、1万円以上のものを購入する場合は、見積書に相当する資料と、購入する物品の使用目的や必要性等を記載した書類を提出してください。

備考1 示された支出科目は、必要に応じて削除もしくは名称を修正することができます。
また、示された支出科目以外に必要な科目があれば、追加することができます。

備考2 内訳のうち、自団体のPRに係る経費については頭に★を付けてください。

御 見 積 書

2021年1月5日

一般社団法人 4Hearts 様

NPO法人セカンドワーク協会

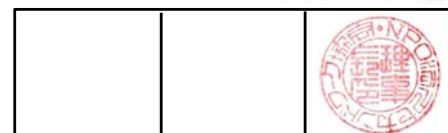
〒253-0018 神奈川県茅ヶ崎市室田2-12-22

TEL:090-4393-4879 FAX:0467-53-1715



毎々格別のお引立てに預り有難うございます。
下記の通りお見積もりさせていただきます。

件名: Webサイト保守運用料・会員費



摘 要	数量	単価	金額	備考
WEBサイト保守料				
・新規投稿・保守・修正(2021年度)	12	¥1,100	¥13,200	2021.4月~2022.3月 消費税込み
以下余白				
		合計	¥13,200	

〒253-0072
神奈川県 茅ヶ崎市今宿965番地1
一般社団法人 4Hearts 御中

株式会社ボンド
〒253-0044
神奈川県 茅ヶ崎市新栄町13-48
ワラシナビル5F
電話: 0467-82-2471



見積書

下記の通り御見積もり申し上げます。

見積日 : 2021年01月13日

見積書番号 : 1159

合計金額 55,000円

詳細	数量	単価	金額
<みみとこころのポータルサイト>			
◆フライヤーデザイン	1式	20,000	20,000
◆Webデザイン費	1式	30,000	30,000
└固定ページのリデザイン・新規ページデザイン			

小計	50,000円
消費税	5,000円
合計金額	55,000円

備考欄

大変恐縮ですが、お振込み手数料は、貴社ご負担にてお願い申し上げます。

神戸市内において、ろう者の言語・手話や、生活と人生に配慮し、そのニーズを受け止める就労支援施設は皆無でした。

平成12年神戸ろうあ協会による「共同作業所神戸ろうあハウス」が出現となりました。介護保険制度が始まって2年後の平成14年によやく「生きがい対応型サービス」が神戸ろうあハウス内で開始されました。

JR兵庫駅西の高架下の同ハウスも数回の改修にもかかわらず酷い雨もりや振動、致命的には非常口がありません。神戸市に移転拡充の要望が続けられていました。

阪神淡路大震災から18年、平成25年に公益社団法人兵庫聴覚障害者協会などが実施した実態調査は、年収150万円未満が44%、近所と付き合っていない・あいさつ程度の合計が78%を示し聴覚障害者の『貧困と孤立』の実態を明らかにしました。

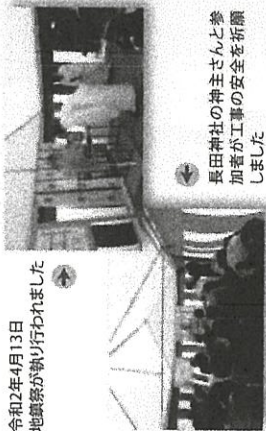


平成25年9月23日
聴覚障害者文化祭で
施設建設の展示をPR！
令和元年6月23日
施設名決定！
兵庫ろうあ者入会で発表！



第38回 兵庫ろうあ者大会

令和2年4月13日
地鎮祭が執り行われました



長田神社の神主さんと参加者が工事の安全を祈願しました

そして、『コミュニケーションが保障され、災害や病氣などいざという時に頼りになる身近な施設』の設置を強く求めるものでした。

平成27年には、ひとりぼっちゼロプロジェクトとして神戸ろうあハウス事業の移転拡充を目指す施設建設委員会が結成され、神戸市への緊急移転要望、新施設建設への一億円募金運動が展開されました。

当社会福祉法人においても、経営基盤の強化と専門性充実に向けて、神戸ろうあハウス事業の経営を引き継ぎました。そして民有地の確保、まちづくり協議会などとの協議・交流を重ねました。

この度の建設実現は、施設整備国庫補助の内定に尽力された神戸市、施設建設推進委員会の運動、神戸ろうあ協会と当法人による事業活動、これらの総合的な取り組みの結実です。

神戸長田ふくろうの杜は、神戸市内と兵庫県全体へ、ひとりぼっちゼロプロジェクトの推進とその展望を拓く役割・使命を担うものです。

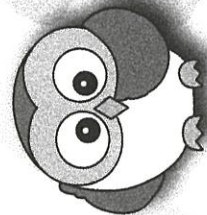
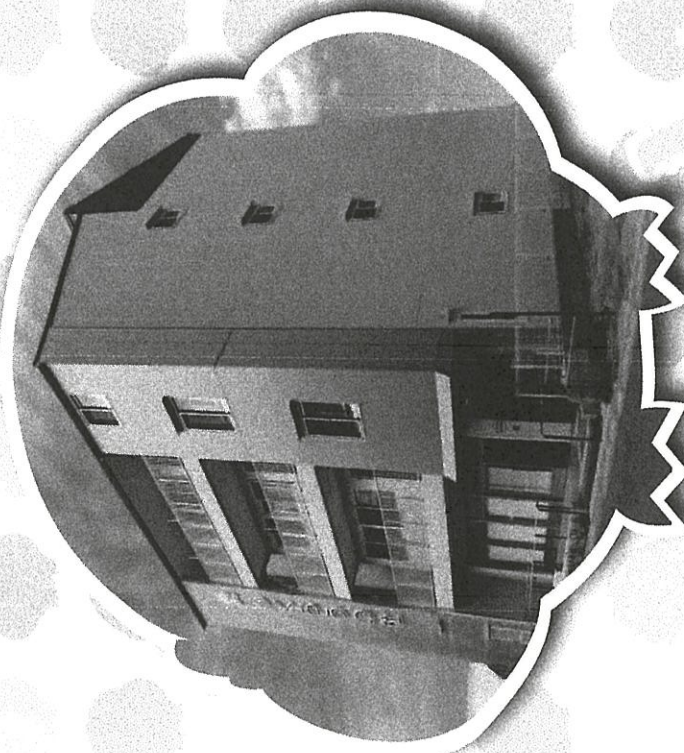


〒653-0836
神戸市長田区神楽町
5丁目3-14-1
TEL 078-798-7940
FAX 078-798-7941
Web <http://hyoufuku.main.jp/>



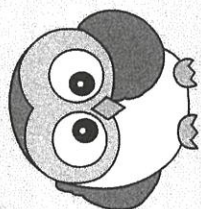
神戸長田

ふくろうの杜



社会福祉法人ひょうご聴覚障害者福祉事業協会

一人ひとりを大切に共に生きる地域社会を目指します



事業概要

一人ひとりの人生を学び、尊び、聴覚障害者、地域の皆様と共に
「よりどころ」となる施設を目指します。

3F

ふくろうの杜生きがいデイサービス
(地域拠点型一般介護予防)

一人一人に合ったコミュニケーションを通して
「介護予防」や「居場所」を提供します。

内容 趣味活動、脳トレ、情報提供、
専門職による介護予防講座、介護予防教室

開所日 水曜日(ろう者)木曜日(聴覚障害者)(お盆、正月は休み)

時間 10時～15時

定員 20名

4F



相談支援事業所ふくろう

地域で暮らす障害者・児を対象に
一般・特定・障害児相談支援を行います。
手話などそれぞれのコミュニケーションに配慮し、
身近な場所であらゆる相談ができる場所を目指します。

内容 一般・特定(計画)・障害児相談支援

開所日 月～金 土曜日は不定期営業(日曜・お盆・正月は休み)

時間 8時30分～17時30分

3F

ふくろうの杜デイサービス
(地域拠点型通所介護)

自立した生活が送れるように、
一人一人に合った支援を行います。

内容 健康チェック、レクリエーション、食事、入浴、
機能訓練

開所日 月・火・水・金・土(お盆、正月は休み)

時間 9時25分～15時40分

定員 16名 送迎あり

4F



多機能型神戸長田ふくろうの杜
放課後等デイサービス

手話などの視覚的コミュニケーションを豊かにし、
ひとりひとりが安心して過ごして自分らしく
成長できる居場所づくりを目指します。

内容 自立支援、創作活動、地域交流、余暇の提供

開所日 月、火、水、金、土(水曜、お盆、正月は休み)

時間 15時～18時(平日)

11時～16時(土曜、祝日、長期休暇中)

定員 10名 送迎あり

1F

多機能型神戸長田ふくろうの杜
就労継続支援B型事業

利用者の意思及び人格を尊重して、作業を通して、
働くことの喜び、つながることの大切さを学び、
知識や能力の向上、そして自立した生活を目指します。

内容 飲食店、加工品製造販売、下請、地域貢献、
青空市場等

開所日 月、火、水、金、土(水曜、お盆、正月は休み)

時間 9時～17時

定員 14名 送迎あり

2F

多機能型神戸長田ふくろうの杜
生活介護

利用者一人一人の個性を大切に、
その人らしい生活を送るための支援をします。

内容 リハビリプログラム、創作活動、生産活動

開所日 月、火、水、金、土(水曜、お盆、正月は休み)

時間 10時～16時

定員 6名 送迎あり

ステップアップ支援③ 夏休み子ども向けSUP体験会
(特定非営利活動法人SUPUスタンドアップパドルユニオン)

市民活動推進補助事業企画書 令和 3 年 0 1 月 1 3 日 （あて先）茅ヶ崎市長 所在地 提出者 名称 特定非営利活動法人 S U P U スタンドアップパドルユニオン 代表者氏名 細井 隆 次のとおり事業を企画したので、関係書類を添えて提出します。	
団体の概要	別添市民活動団体概要書のとおり
事業の区分	(4)観光の振興を図る活動 (6)学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る事業 (13)子どもの健全育成を図る事業
事業の名称	夏休み子供向けSUP体験会
事業の概要	別添事業計画書のとおり
実施予定期間	令和 3 年 4 月 1 日から 令和 4 年 3 月 3 1 日まで
事業経費の配分及び経費の使用方法	別添収支予算書のとおり

- 備考 1 「事業の区分」欄には、第 5 条各号に掲げる事業のうち該当するものを記入してください。
- 2 この企画書には、次の書類を添付してください。
- (1) 定款又は規約、会則その他これらに準ずるもの
- (2) 構成員の名簿
- (3) その他市長が必要と認める書類

市民活動団体概要書

名称	特定非営利活動法人SUPUスタンドアップパドルユニオン
連絡先	
設立年月日	2009年 8月 24日
構成員数	15人（うち役員10人） 市内在住（在勤及び在学を含む。）者 11人 その他 4人
情報の公開の方法	☒ ホームページへの掲載 ☒ その他の方法（Facebook、InstagramなどのSNS媒体）
設立の経緯	Stand Up Paddle（以下SUP）が日本国内においても急速に普及する中、多くの方がさまざまなゲレンデでSUPを楽しみ、その魅力に魅了されています。SUPは、他のウォータースポーツに比べて比較的簡単に体験することが可能であり、また今までにない視線でウォータースポーツを感じることができます。そんな魅力あふれるスポーツであるSUPですが、急速な普及に伴い、さまざまな問題が生じているもの事実です。そのような中、我々スタンドアップパドルユニオン（以下SUPU）は、生涯スポーツやレジャーとしてのSUPの正しい普及と安全対策の啓発、競技スポーツとしての競技力の向上と裾野の広がりを目的に、SUPの盛んな茅ヶ崎で各種SUPによる活動を展開していくために設立しました。
活動の目的	SUPUでは、SUP競技の普及、啓発を図り、あわせてSUPを通じて海への関心を高め、青少年の心身の発達、安全意識の向上、地元産業、及び地元団体への理解、環境保全意識の向上を図り、地域貢献、社会貢献、国際貢献することを目的とします。
主な活動内容	・ SUPの普及、国際試合の主催・運営、国際基準の選手の育成 SUP JAPAN CUP 茅ヶ崎の開催。他地域のSUP競技大会への協力。 ・ ジュニア、ユース世代の育成及びウォーターアウトドアスポーツの拡充 茅ヶ崎海岸でのSUP体験会、サーフィン体験会等 ・ 茅ヶ崎地域のSUPの安全及びマナーの構築 ・ 茅ヶ崎地域でのSUPフィッシング大会及びイベントの主催、運営
年間決算額	710,000 円

補助金の状況	団体名：独立行政法人日本スポーツ振興センター 補助金の交付を受けた年度：令和2年度 補助金の名称：スポーツ振興くじ助成金
--------	--

- 備考 1 「情報の公開の方法」欄は、該当する□にレ印を記入してください。
- 2 「補助金の状況」欄は、過去5年以内に茅ヶ崎市その他の団体から補助金を受けている場合に、団体名、補助金の交付を受けた年度及び補助金の名称を記入してください。

事業計画書

実施する事業 について	『夏休み子供向け SUP 体験会』：小中学生を対象にして SUP 体験会 日程：7月夏休み開始～8月夏休み終了までの期間の3回 ※次年度の夏休みの期間が確定した後に日程を決定するものとする。時間は9時～12時までの3時間。 場所：茅ヶ崎海岸 対象：市内の小中学生（概ね小学校3年～中学校3年）各回20名まで。※事前予約制 SUP インストラクター団体(一般社団法人日本 SUP 指導者協会:SIJ)から講師を招き、海に関する事前講義、SUP 安全講義、SUP 操作講義を行い、海上で体験していただきます。 【新型コロナウイルス感染症対策】 集合時には、マスク着用、アルコール消毒を徹底。SUP 道具に関しても事前消毒を実施。体験会時には、講師1人につき最大4名の子供とし、ソーシャルディスタンスを取って講義を行います。原則屋外での講義、体験会で受講者の間隔を2m以上確保します。
事業の背景 について	コロナ禍の折、昨年の4月、学校が一時休校となるなか、小中学生たちは自宅待機を余儀なくされ、運動もなかなか出来ない状況でありました。緊急事態宣言の解除後も各種スポーツ大会、イベントも中止が相次ぎ、一番盛んに運動が出来る時期に力を持て余している子供たちも多いことと思います。 そこで我々は、密になる機会が少ない海をフィールドに、サーフィンよりも簡単に出来る SUP を用いて気軽に、力を持て余している小中学生が楽しくスポーツが出来るよう、SUP 体験会を計画しました。
事業の目的や効果 について	小中学生が SUP を通じて、健全なスポーツ、運動が出来ることと同時に海のルール、マナーを学ぶことで、海の安全啓蒙につながります。 茅ヶ崎の観光の一つである「海」を地元の子供たちが良く知り、海でのスポーツを継続していくことで、より魅力のある地域発展が期待できます。また、運動不足の子供たちが、SUP を体験して海の素晴らしさ、ルールを認識し、安全に海に出ることで健康的な市民生活が送れます。サーフィンだけではなく茅ヶ崎を市内外にアピールします。

事業の広報 について	(使用予定の媒体にチェック) ☒チラシ・ポスター ☐パンフレットなどの刊行物 ☒ホームページ ☒Facebook ☐Twitter ☒その他のSNS (Instagram) ☒市の広報紙 ☒市の広報掲示板 ☒口頭にて伝達 ☒その他(国内 SUP 団体へ告知) チラシ、ポスターは市の広報課、公民館等へ配布し、掲示を依頼します。 また、市の広報紙にも掲載依頼を行います。 各所海のサーフショップなどにもお知らせし、市内小中学生が参加しやすい広報を展開して参ります。すでに作成している SUPU のホームページ、Facebook、Instagram から SUP 体験会の開催を広く周知致します。
事業の実施体制 について	総括 1 名 (+ 1 名) 会計 1 名 広報 2 名～4 名、その他数名 講師 6 名 SUP インストラクター団体(一般社団法人日本 SUP 指導者協会:SIJ) × 3 回

備考 「事業の実施体制について」欄は、市民活動ステップアップ支援補助金の交付を受けようとする団体は必ず記入してください。市民活動スタート支援補助金の交付を受けようとする団体は任意で記入してください。

収支予算書

収入

科 目	金 額	内 訳
1. 参加費収入	30,000	参加費 @500 × 20名 × 3回
2. 団体収入	204,600	SUPUで負担。一般SUPスクール等の運営資金から捻出。
3. 補助金収入	600,000	市民活動げんき基金補助
合 計	834,600	

支出

科 目	金 額	内 訳
1. 謝金	360,000	SUPインストラクター団体(一般社団法人日本SUP指導者協会:SIJ)講師料:@20,000 × 6名 × 3回
2. 備品購入費	6,100	消毒用アルコール¥2,000(@1,000 × 2)、不織布マスク¥2,500(@2,500=100枚 × 1)、フェイスシールド¥1,600(講師用10枚入り@800円 × 2)
3. SUP機器購入費	308,000	キッズ用ソフトSUP+パドルセット @77,000 × 4式 ※レンタルで賄えない分の購入費用
4. SUP機器レンタル	90,000	キッズ用ソフトSUP+パドルセット @5,000 × 6式 × 3回
5. 印刷製本費	18,000	チラシ@20 × 400枚、ポスター@200 × 50枚
6. 保険料	52,500	三井住友海上レクリエーション保険:@17,500 × 3回
合 計	834,600	

＊物品購入に際し、品質形状が変わることなく、比較的長期間（概ね1年以上）使用、保全できるものの内、1万円以上のものを購入する場合は、見積書に相当する資料と、購入する物品の使用目的や必要性等を記載した書類を提出してください。

備考1 示された支出科目は、必要に応じて削除もしくは名称を修正することができます。
また、示された支出科目以外に必要な科目があれば、追加することができます。

備考2 内訳のうち、自団体のPRに係る経費については頭に★を付けてください。

物品購入理由書

	物品名	見積金額	使用頻度
1	キッズ用ソフトSUP+パドルセット4セット	308,000円	SUP体験会 × 3回
	使用目的及び事業における必要性		事業終了後の取扱い
	SUP体験会を15~20名で実施する際に1~2名で1セットが必要。近隣サーフショップからレンタルすることが可能なセットが6セットであるため、不足分を購入させていただきたい。		SUP体験会を定期的に継続して行い、その際に活用していく。

ボードショップ
BREAKOUT

プレミアム対象

39ショップ



予約商品 4月下旬入荷予定 SUP サップボード パドルボード ソフトボード タイアモンドヘッド 9'10 D-13 ヨガ用リーシュカップ付 営業所止め 送料無料 予約商品 (d-13-bl)
カラー:BLUE/D-13B ご希望の西濃営業所をバナーのリンク先より選択記載してください。当店におまかせの場合は「希望なし」とご記載下さい。沖縄を除く離島の場合は港止めになりますので「離島」と記載ください。(空白の場合購入できません) 自宅配送はできません。:希望なし 購入特典! プラス料金でパドルをお得にゲット! :+5700円3ピースアルミパドル/isbk レビュー書いて後日発送! :ブレードカバー 納品書は別倉庫より出荷の為同封していない場合がございます:了承する

77,000円 送料無料 数量: 4

大型便 送料無料ライン対象外

※予約受付中 (4月下旬入荷予定)
削除

ご購入手続き

小計 308,000 円

送料 送料無料

すべての配送方法と送料

獲得予定ポイント
4倍 12,320 ポイント
(円相当)

※一部の倍率・ポイントが反映されていない場合があります
※獲得上限にご注意ください。実際の獲得ポイントと異なる場合があります

ポイント詳細

ステップアップ支援④

〓市民活動団体に1件走る〓「Webサポーター育成事業」
(NPO法人セカンドワーク協会)

市民活動推進補助事業企画書 令和3年1月14日 （あて先）茅ヶ崎市長 所在地 提出者 名称 NPO法人セカンドワーク協会 代表者氏名 四 條 邦 夫 次のとおり事業を企画したので、関係書類を添えて提出します。	
団体の概要	別添市民活動団体概要書のとおり
事業の区分	(14) 情報化社会の発展を図る事業 (16) 経済活動の活性化を図る事業 (17) 職業能力の開発又は雇用機会の拡充の支援を行う事業
事業の名称	～市民活動団体に IT伴走する～ 「Webサポーター育成事業」
事業の概要	別添事業計画書のとおり
実施予定期間	令和3年 4月 1日 から 令和4年 3月 31日 まで
事業経費の配分及び経費の使用方法	別添収支予算書のとおり

備考 1 「事業の区分」欄には、第5条各号に掲げる事業のうち該当するものを記入してください。

2 この企画書には、次の書類を添付してください。

(1) 定款又は規約、会則その他これらに準ずるもの

(2) 構成員の名簿

(3) その他市長が必要と認める書類

市民活動団体概要書

名称	NPO法人セカンドワーク協会
連絡先	
設立年月日	令和元年 8月 14日
構成員数	11人（うち役員5人） 市内在住（在勤及び在学を含む。）者 6人 その他 5人
情報の公開の方法	☒ ホームページへの掲載 ☐ その他の方法（ ）
設立の経緯	下記の公益性の高い目的を達成すべく、組織の基盤を確立し、法に則った法人運営と情報公開によって社会的認知や信用を得て、営利を目的としない活動や事業を持続的に推進し地域に定着させていくことや、行政や関連団体との連携を深めていくことが必要であること等の観点から特定非営利活動法人として法人化が必要と考え、神奈川県に「NPO 法人 セカンドワーク協会」の設立認証申請を行い、2019. 8. 13 に認証書受領、8. 14 に法人登記を完了した。（NPO 法人番号 6021005011685）
活動の目的	シニア世代と現役世代に対し、「Web 制作」等に関する事業を通じて構築する多世代コミュニティにより「仲間との出会いの場」「学びと成長の場」「実務の実践の場」を提供し、職業能力の開発に寄与すると共に、財政規模の小さい民間非営利組織や中小企業に対し、運用しやすい良質の Web 等を提供することにより情報化社会の発展に寄与する。
主な活動内容	(1) Web・アプリソフト・広報物・広告の制作・運用・保守事業 (2) デジタルマーケティング教育事業 (3) コンピュータシステムの開発・運用・保守事業 (4) その他、この法人の目的を達成するのに必要な事業
年間決算額	令和元年設立のため、未記載
補助金の状況	令和2年度 市民活動げんき基金補助事業 スタート支援

- 備考 1 「情報の公開の方法」欄は、該当する□にレ印を記入してください。
- 2 「補助金の状況」欄は、過去5年以内に茅ヶ崎市その他の団体から補助金を受けている場合に、団体名、補助金の交付を受けた年度及び補助金の名称を記入してください。

事業計画書

実施する事業 について	潜在能力のあるシニア・ミドル世代（特に女性）に対し「セミナー等の学びの場」や、「現役世代の支援による Web 制作実践の場」を提供し、Web 制作という働きがい・やりがいのある仕事を遂行するスキルを身につけていただき、茅ヶ崎市の市民活動団体や小規模事業者に対し IT 伴走する「Web サポーター」を育成する。 （日程・内容）6 月以降に以下を実施する。 【事前説明会】告知の結果、本事業に興味を持っていた方に対し、本事業の目的・ゴール・内容等を説明する。2 時間、無料、全 2 回。 【オリエンテーション】受講者に対し講義準備説明を行う。2 時間、1 回 【講義】隔週日曜日の午後に、4 時間の講義 + 質疑応答・実習を行う。全 6 回。 デザイン系の外部講師に 2 回講義をしていただく。 その他の 4 回は、NPO 法人セカンドワーク協会の講師が講義を行う。 初心者でも Web 構築を可能とするため、サンプル Web サイトを活用する。 （場所）上記は全てチガラボにて実施する。 （対象）IT リテラシーのある市内のシニア・ミドル（40 才以上）（特に女性） 各回 10 名程度 （費用）全 6 回参加費 10,000 円（同一市民団体の二人目の全 6 回参加費 5,000 円） （参加条件）無線 LAN 付きのノートパソコンを持参していただく。 前半で、サンプル Web サイトを実際に操作し、後半でサンプル Web サイトをベースにしてオリジナルの Web サイト制作にトライアルする。 7 月準備会合 12 月に反省会を行う。 【新型コロナウイルス感染症対策】各回の対象人数は会場定員の半分とし、十分な間隔で席を配置するとともに、常に換気を行い、3 密を回避する。参加者は発熱のないことを確認の上、マスクの着用とアルコール手指消毒を徹底する。
事業の背景 について	多くのシニア世代は 65 才を越えても健康に問題がなければ働くことを望んでいる。しかし、職種や就労時間・就労地域等、本人の希望する条件を満たす仕事は少ない。ましてや、本人がやりがい、働きがいを感じられる仕事に就労できる場合は非常に希である。 また、多くのミドル世代（特に女性）は、スマートフォンを使いこなし、地域社会に根付いた市民活動に参加されていることが多いが、その IT リテラシー能力を、市民活動の発展に活かすことが望ましいと考える。 一方、多くの市民活動団体・小規模事業者は、自らの活動に関する適切な情報発信を希望している。しかし予算的な制約によって、24 時間広く社会に情報を発信できる Web を持てず、活動の広報は印刷物に頼っている。 当協会は、令和 2 年度の市民活動げんき基金補助事業（スタート支援）に採択され、シニアに対し公募を行い、5 組の市民活動団体の方々に参加いただいて、上記と同様のセミナーを実施し、4 つの市民活動に関する Web サイトを公開し、1 つの Web サイトの将来構想案策定に寄与することができた。 アンケートの結果（6 名回答）は非常に良好であった。 セミナーのテーマやコンテンツについては、全ての方が「満足」と回答された。 参加されている市民活動に役立つかとの問いに、5 名の方が「役立つ」、1 名の方が「やや役立つ」と回答された。 一方、セミナーの時間配分や進行状況は、1 名の方が「満足」、5 名の方が「やや満足」と回答され、若干課題があったと判断している。 また、受講生募集に関し、受講生の対象をシニアに絞っていたために、ミドル世代（特に女性）が受講を希望しにくかったという反省があり、今回の受講対象者拡大の提案にいたった。 セミナーの内容は、前回講義の振り返りや受講者アンケートを反映し、カリキュラムの設計や、教材の内容、サンプル Web サイトの完成度を向上させるなど、さらなるレベルアップを図るので、今回提案の事業についても、その成果は多いに期待できると判断している。
事業の目的や効果 について	茅ヶ崎市のエリアにおいて、潜在能力のあるシニア・ミドル（特に女性）を発掘し、顧客視点を持ち、フットワークの軽い Web サポーターを複数輩出する。 そして、活動予算の少ない市民活動団体・小規模事業者に対し、魅力的で運用のしやすい良質の Web サイトを提供する。また、活動の広報を広く社会に情報発信するために、Web の運用に際し伴走する。

第3号様式（第7条関係）

事業の広報 について	(使用予定の媒体にチェック) ☒チラシ・ポスター ☐パンフレットなどの刊行物 ☒ホームページ ☒Facebook ☐Twitter ☐その他のSNS () ☒市の広報紙 ☒市の広報掲示板 ☐口頭にて伝達 ☐その他 () 市内のシニア・ミドル世代(40才～)(特に女性)をターゲットに、 WebやSNS等のインターネットメディアでの広報をメインに行う。 また、チラシを作成し、公民館、コミュニティセンター、生涯現役応援窓口、 ちがさきサポセン等に配架する。(合計1,000部程度) また、市広報誌への掲載を依頼する。
事業の実施体制 について	統括: 代表者 1人 会計: 1人 広報: 2人 セミナー補助スタッフ: セミナー開催時 各4人 【外部協力者】 セミナー(デザイン講師): 川本真悠子(スマイラル) サンプルサイトレベルアップ: 株式会社スカイリミットシステムズ チラシデザイン : 川本真悠子(スマイラル)

備考 「事業の実施体制について」欄は、市民活動ステップアップ支援補助金の交付を受けようとする団体は必ず記入してください。市民活動スタート支援補助金の交付を受けようとする団体は任意で記入してください。

収支予算書

収入

科 目	金 額	内 訳
団体収入	60	NPO法人セカンドワーク協会にて負担
事業収入	80,000	参加費 10,000円 x 6人 + 5,000円 x 4人 (6団体、うち二人参加4団体)
補助金収入	111,000	市民活動げんき基金補助 (余剰金があれば返納予定)
合 計	191,060	

支出

科 目	金 額	内 訳
謝金	50,000	セミナー講師謝礼 (10,000円 x 一人 x 2回) セミナー用サンプルサイトレベルアップ作業謝礼 (30,000円)
印刷製本費	14,060	セミナー告知チラシ 1,000枚 (ネット印刷) (4,060円) セミナー告知チラシ デザイン費 (10,000円)
使用料・賃借料	107,000	事前説明会2回 参加数5名、チガラボ使用料550円 (5,500円) オリエンテーション1回 参加数10名、チガラボ使用料550円 (5,500円) セミナー6回 参加数10名、チガラボ使用料1,600円 (96,000円)
物品費	20,000	教材書籍代 x 10冊 (20,000円)
合 計	191,060	

* 物品購入に際し、品質形状が変わることなく、比較的長期間(概ね1年以上)使用、保全できるものの内、1万円以上のものを購入する場合は、見積書に相当する資料と、購入する物品の使用目的や必要性等を記載した書類を提出してください。

備考1 示された支出科目は、必要に応じて削除もしくは名称を修正することができます。
また、示された支出科目以外に必要な科目があれば、追加することができます。

備考2 内訳のうち、自団体のPRに係る経費については頭に★を付けてください。



NPO法人

セカンドワーク協会

仲間との
出会いの場

実務・実践
の場

学び・成長
の場

NPO法人セカンドワーク™協会(略称SWA)は、「Web制作・Webマーケティング」を軸にした、シニア世代と現役世代Webクリエイターとの「多世代コミュニティ」を構築することにより「仲間との出会いの場」、「学び・成長の場」、「実務を実践する場」を提供し、以下のような三者ハッピーの姿を目指しています。

シニア・ シニア候補(50代～) 世代



シニア・シニア候補(50代～)世代は、現役世代からの支援を受けつつWeb制作の実践を積むことで、仕事仲間と出会い、自ら学び、成長し、働きがい・やりがいのある「第二の仕事(セカンドワーク)」に就くことができます。

現役 Webクリエイター 世代



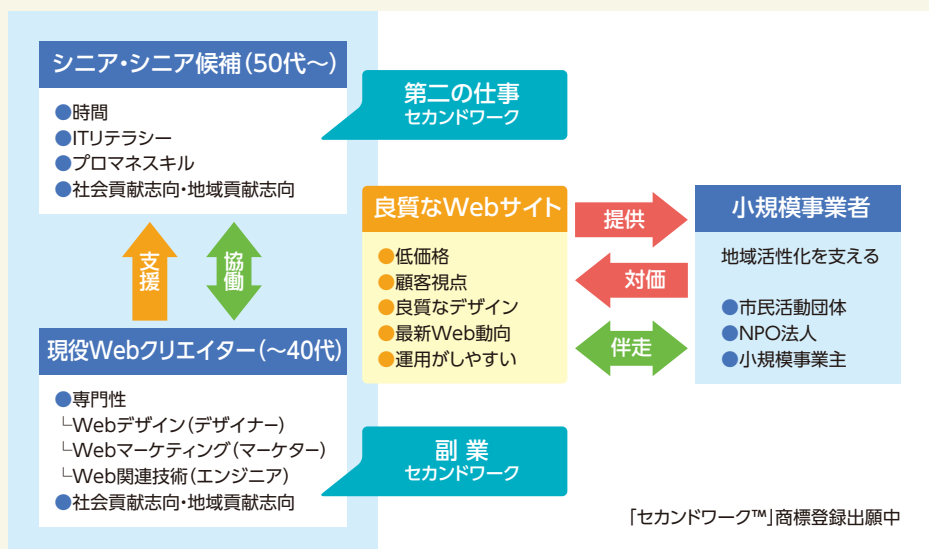
現役世代のWebクリエイター(20～40代)世代は、シニアのWeb制作への専門的支援という副業、即ち「第二の仕事(セカンドワーク)」の機会を自らの居住地域において得ることができます。

小規模事業者の 方々

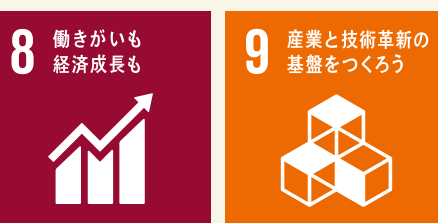


その結果、あまり活動予算のない市民活動団体・NPO・小規模事業者でも、魅力的で良質のWebサイトを安価に得られることに加え、さらに運用時に伴走支援が受けられます。

NPO法人セカンドワーク™協会の概要図



SDGsへの取り組み



私たちは、やりがい、働きがいのある「第二の仕事(セカンドワーク)」の場を創造し、魅力的で運用のしやすい良質のWebサイトを提供し続けることによって、SDGs「目標8:働きがいも経済成長も」「目標9:産業と技術革新の基盤をつくろう」のローカル適用を図り、信頼される存在として社会にあり続けることを目指します。

Web制作の魅力

社会貢献性・公共性・ビジネス性

- Webを必要としている「**多くのお客様**」がいる。お客様からWebの成果を感謝される。
- Webは組織の「**公式情報発信源**」として位置づけられ、「**社会貢献性**」が高い。
- ビジネス集客に貢献可能。「**24時間対応営業マン**」。

デザイン性・仕様・価格・最新技術

- 「**お客様視点の企画**」「**良質なデザイン**」「**運用のしやすさ**」「**最新Web動向反映**」が重要ポイント。
- お客様の目的に添って最適なWeb実現手段を選ぶことにより、Webを「**安価**」に提供可能。

制作のしやすさ（チーム・プロセス等）

- Web制作はコンパクトな専門家チームで実現できる。制作に安価なWebサービスが利用できる。
- 「**秀逸なWeb**」を参考にできる。「**アジャイル開発**」でPDCAを回しやすい。品質評価をしやすい。

就労条件

- 純粋ボランティアでなく、「**多額でなくとも稼げる**」。「**自分のペース・裁量**」で仕事が進められる。
- 自らの「**住み慣れた地域**」で仕事ができる。「**在宅勤務**」「**通勤なし**」「**定年なし**」。

仕事の質

- 単純労働でなく「**専門性**」が必要。自分の「**オリジナリティ**」を活かせ、自己肯定感を感じられる。
- 難易度がある程度高く、仕事を遂行するために「**学び**」が必要で、自ら「**成長**」を感じられる。
- 大きな組織の歯車でなく、「**コンパクトなチーム**」で存在感を発揮できる。
- Web制作技術は、個人の趣味の情報発信ツール・個人事業用ツールとしても有用である。

解決される社会課題

シニア・シニア候補（50代～）

セミナー・勉強会 + OJT
(Web制作の実践経験によるスキルアップ)

やりがいのある仕事に就労・起業・
社会貢献・地域デビュー

現役世代Webクリエイター（20～40代）

シニアのWeb制作への専門的支援
(セミナー講師、Web制作支援)

副業・キャリアパスの複線化・起業・
地域デビュー

市民活動団体・NPO・小規模事業者

セカンドワーク協会による
Webサイトの制作と運用サポート（有償）

Webを「**所有できない**」「**更新ができない**」
ことによる事業機会損失の軽減

ミッション

多世代コミュニティとして、
互いを尊重し、互いに学びあう。

最新のWebトレンドを積極的に学び、
ITリーダーとして地域デビューを果たす。

お客様視点で、お客様と伴走し、
制作するWebの品質にこだわる。

活動計画

活動内容	活動分類	活動内容詳細
(1) 勉強会 公開セミナー開催	①Webマーケティング勉強会 ②Web制作勉強会 ③Webマーケティング公開セミナー ④Web制作公開セミナー	月1回定例 zoomによるオンライン開催 月1回定例 zoomによるオンライン開催 月1回定例 zoomによるオンライン開催 年2回開催 zoomによるオンライン開催
(2) Web制作・運用	Web制作実践・Web運用実践・Webマーケティングコンサル	
(3) Web制作 標準ツール開発	①Web制作・運用 標準ドキュメント ②推奨 Webプラットフォーム ③カスタマイズ標準仕様書 ④Webサービス組み込み手順書 ⑤推奨 開発環境 ⑥推奨 コミュニケーション環境	企画書・ヒアリングシート・標準仕様書 WordPress・テーマ Lightning Pro・プラグイン CSS・php SNS・Googleサービス組み込み Chromeブラウザ・アプリソフト・Webサービス zoom、チャットワーク、gmail、メール、Facebook
(4) コミュニティ運営	法人Webサイト・SNS運営、会員用サーバー運営、知識・ノウハウのDB化	

活動事例



湘南ワンハンドレッドプロジェクト様
Webサイト制作
<https://shonan100.org>



若草プロジェクト様
Webサイト制作
<https://wakakusa.jp.net>

会員種別

種別	入会金 (入会時のみ)	年会費	総会 議決権	プロフィール Web掲載	名刺 メルアド	勉強会 参加 ※1	セミナー 参加 ※2	制作資産 利用	教育資産 利用
正会員	3,000円	12,000円/年	○	○	○	○	○	○	○
一般会員	1,000円	3,000円/年	×	×	×	○	○	×	○
非会員	—	—	×	×	×	お試し有	○	×	×

※1: 勉強会は、参加費無料。 ※2: セミナー参加は、別途定められる参加費のお支払いが必要となります。

公式ホームページでは、セカンドワーク協会の活動の様子やイベント開催情報などを随時更新しています。
活動内容の詳細やイベント情報など、ホームページよりお気軽にお問い合わせください。



セカンドワーク協会

<https://secondwork.or.jp>

セカンドワーク協会

検索



2020.7

市民活動げんき基金自動販売機 設置協力企業

対象の自動販売機にて飲み物を買うと、売り上げの一部が市民活動げんき基金へ寄附となります。

湘南ヤクルト販売株式会社

設置場所：茅ヶ崎市体育館（茅ヶ崎市十間坂三丁目 6 番 5 号）



ダイドードリンコ株式会社

設置場所：小和田公民館（茅ヶ崎市美住町 6 番 20 号）



対象となる自動販売機は、こちらのえぼし麻呂のデザインが目印です！

たくさんこの
自動販売機を利用
するぞよ！



指1本でできる
募金なのね！